

Pure Freude an Wasser

GROHE

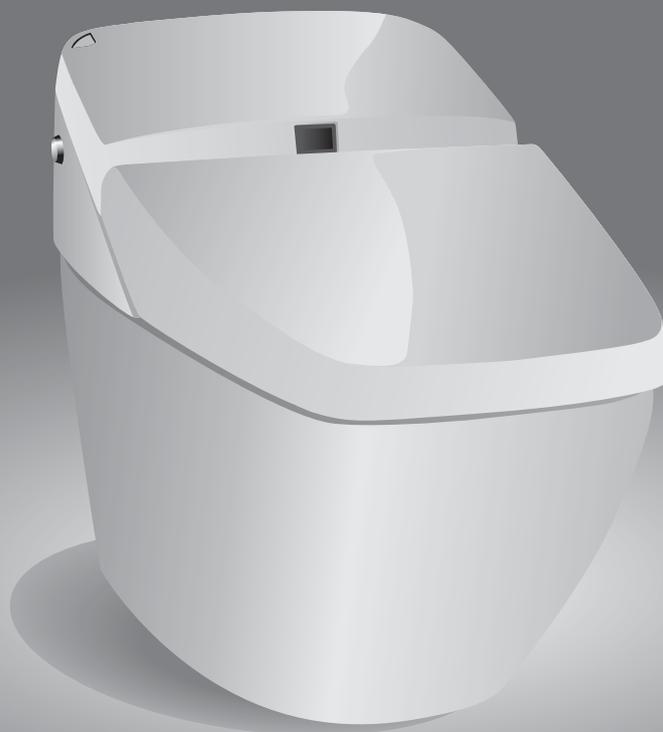
取扱説明書 | 保証書別添 |

SENSIA PREMO

センシア プレモ | JPK0850 型
(DV-R115-GR 型)

シャワートイレは、高齢の方、お体の不自由な方、ご病気の方、小さなお子さまも、おひとりでご使用になるものです。しかも肌に直接触れます。

万が一の事故を未然に防ぎ、安全に、快適にお使いいただくために、必ずこの「取扱説明書」をよくご覧ください。



このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

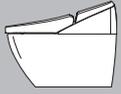
❖ 安全上のご注意・必ずお守りください

7～11ページに示した警告と注意は、状況によって重大な事故に結びつく恐れがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

★工事店様へ 貴店名ならびに取付日を同梱の保証書にご記入の上、お客さまへお渡しください。



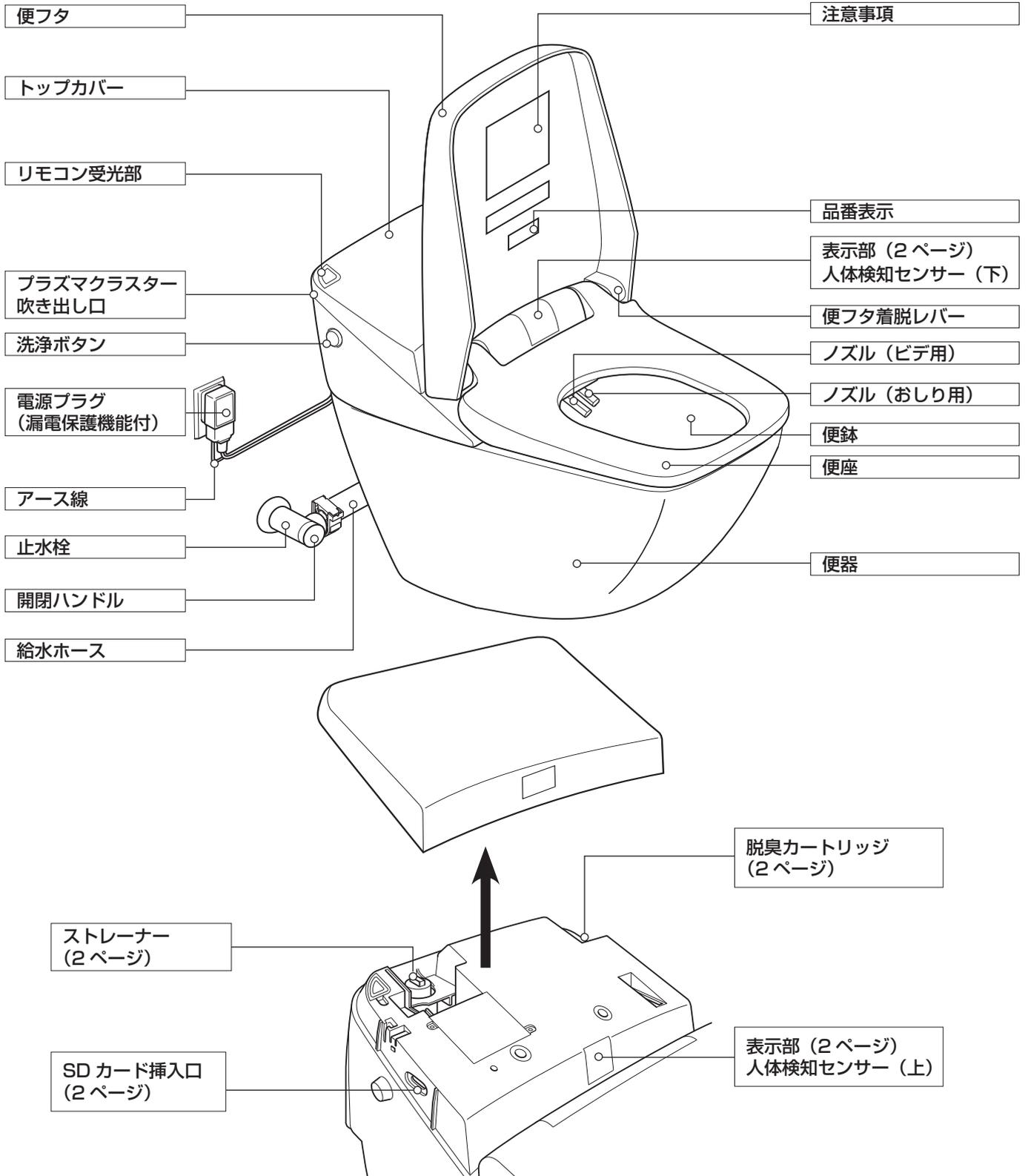
袋:PE



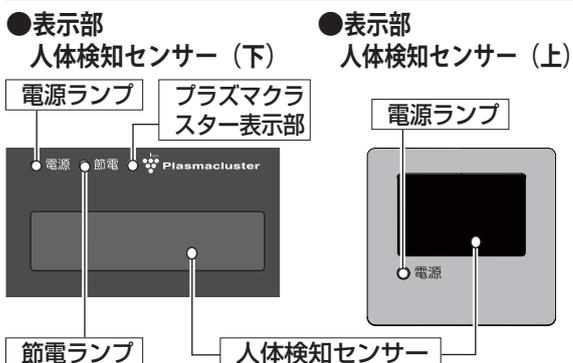
各部のなまえ

全体図

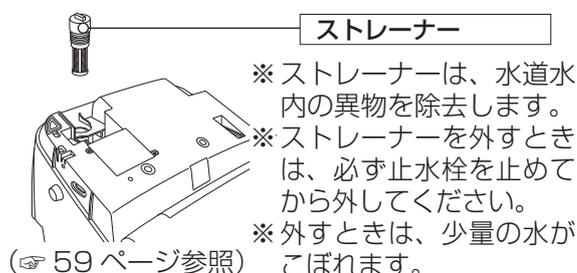
最初にお読みください



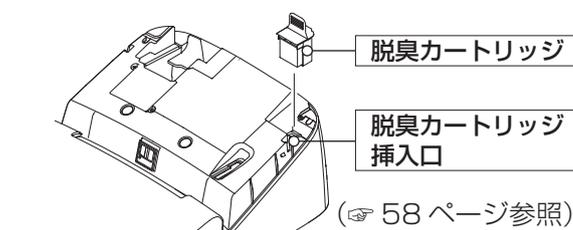
表示部



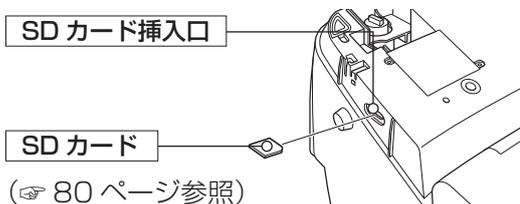
ストレーナー



脱臭カートリッジ



SD カード



負圧破壊装置

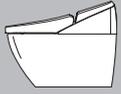
(バキュームブレイカー)



※バキュームブレイカーは定期的な点検が必要です。詳しくは、52 ページをご覧ください。

目次

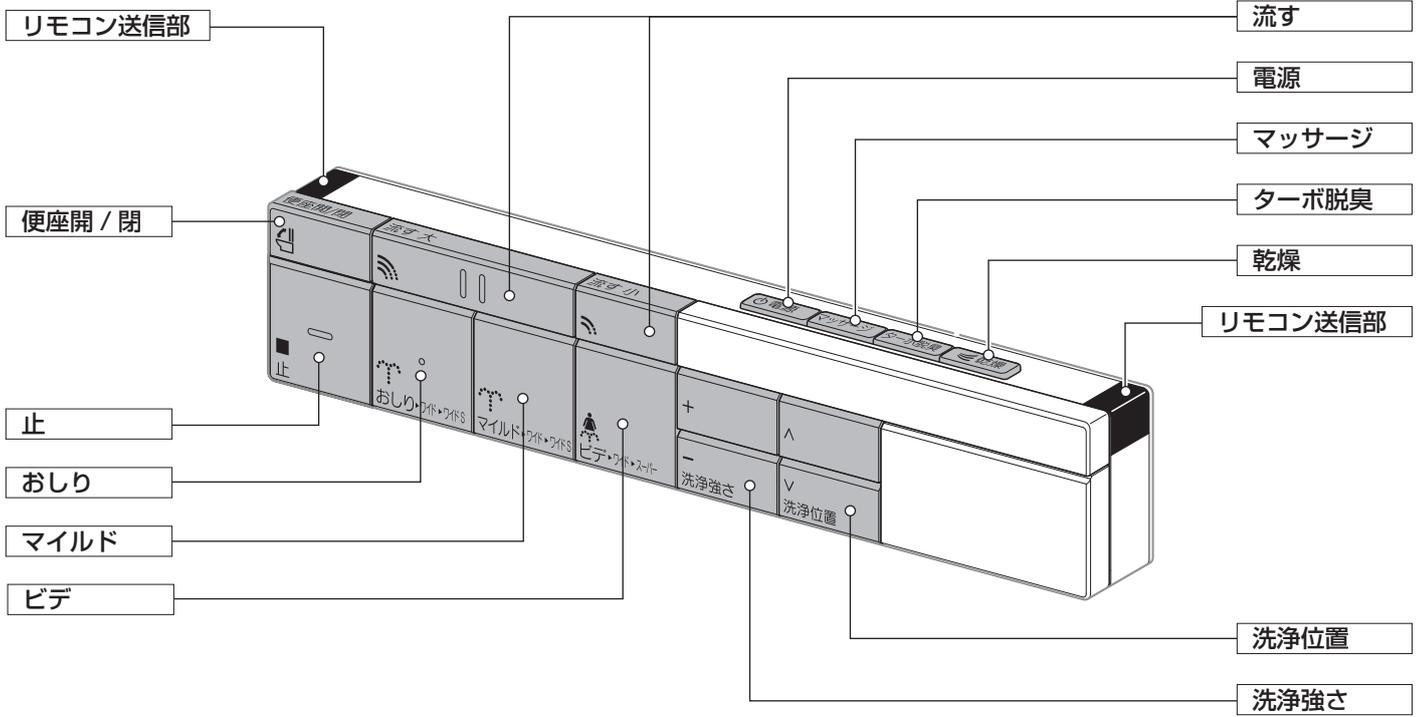
■最初にお読みください		
○各部のなまえ	1
○機能の紹介	5
■必ずお読みください		
○安全上のご注意	警告	7
	注意	10
■故障を防ぐためのご注意		
○お取り扱い上のご注意	12
■ご使用方法		
○ご使用前の準備と確認		
①止水栓は開いていますか？	13
②電源プラグとアース線をコンセントに接続	13
③おしり洗浄のシャワーは出ますか？	14
④シャワー温度を調節	15
⑤便座温度を調節	15
⑥時計を合わせる	16
⑦電気を節約できます【スーパー節電】	16
○一般的な使い方		
①便器の前に立つと便フタと便座が自動的に開く	17
②便フタが開くと自動的に脱臭	18
③シャワーで洗う	19
④乾かす	23
⑤立ち上がると自動的に便器を洗う	24
⑥便器から離れると便座・便フタが閉じる	25
■便利な使い方		
○節電【ワンタッチ節電・スーパー節電】	26
○ニオイを強力に取り除く【ターボ脱臭】	27
○イオンで快適【プラズマクラスター】	28
○音楽を聴きながら【リラックスミュージックDXⅡ】	29
	オート音楽再生	30
	マニュアル音楽再生	34
○足元を明るく【ほのかライト】	35
○トイレを安心に【呼び出しスイッチ】	36
○もっと快適に		
低温ヤケドを防ぐ【便座ヒーターオートOFF】	37
おしり・ビデのシャワーを弱くする	37
便鉢内の汚れを防ぐ【プレ洗浄】	38
便器洗浄の開始時間を変更する	39
リモコン操作音を消す	40
お買い上げ時の設定に戻す	41
変更した設定の記憶は	41
■知っておけば便利で安心		
○知っておいていただきたいこと	42
○こんなときは	43
○停電したときの便器洗浄の仕方	44
○断水したときの便器洗浄の仕方	45
☆おそうじ・お手入れ方法		46
■故障かな？と思ったら		
○修理を依頼する前に	67
■安全・安心にお使いいただくために		73
■重大事故防止のためお願い		76
■アフターサービス		77
■仕様		79
■別売品のご案内		80



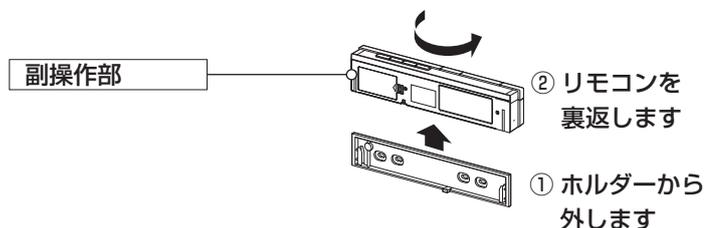
各部のなまえ

最初にお読みください

1. リモコン 〈リモコン操作部〉

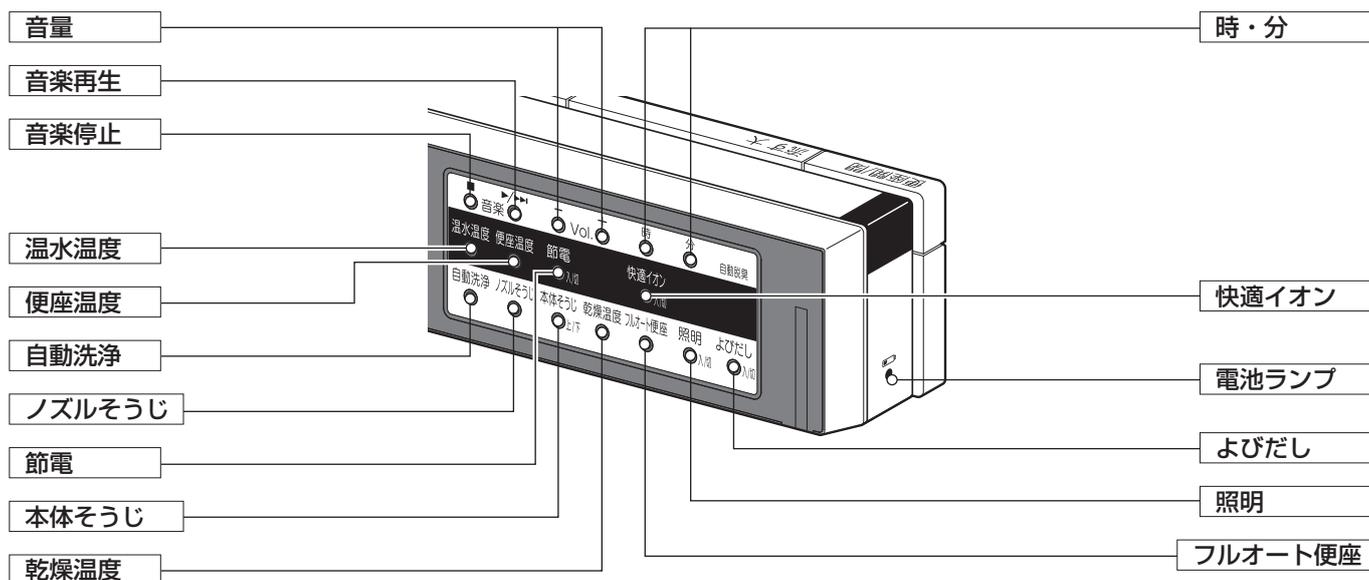


2. 副操作部

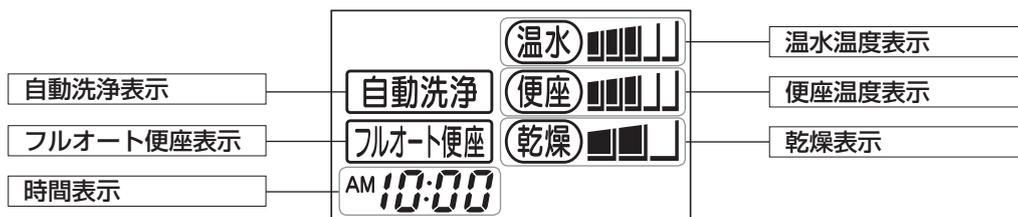


【注意】

副操作部を操作する場合は、リモコン送信部（3ページ参照）を表示部人体検知センサー（上）（1ページ）に向けて行ってください。
※ 信号が届かず、操作を受け付けられない場合があります。



3. 液晶部



（参考）

● リモコンの電源スイッチで電源を「切」にした場合、液晶部に「OFF」と表示されます。



機能の紹介

最初にお読みください

洗浄機能

おしり洗浄	パワフル洗浄	☞ 19	力強いシャワーで洗浄。
	マイルド洗浄	☞ 20	優しいシャワーで洗浄。
	ワイド洗浄	☞ 19-20	ノズルが前後に動き、広い範囲を洗浄します。
	ワイドS洗浄	☞ 19-20	ノズルが前後に短いストロークで動き、丁寧に洗浄します。
ビデ洗浄	ビデ洗浄	☞ 21	女性専用のレディスノズルで、やさしく洗浄。
	ワイド洗浄	☞ 21	ノズルが前後に動き、広い範囲を洗浄します。
	スーパーワイドビデ洗浄	☞ 21	ノズルが前後に動き、より広い範囲を洗浄します。
洗浄位置調節	☞ 22	ノズルが前後に動き、洗浄位置を調節できます。	
洗浄強さ調節	☞ 19-21	好みの強さに、調節できます。	
マッサージ洗浄	☞ 22	2種類のシャワーで強弱をつけながら交互に洗浄します。	

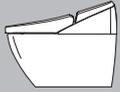
快適機能

暖房便座	☞ 15	便座を暖めます。
温度調節	☞ 15	シャワー温度や便座の温度を調節できます。
温風乾燥	☞ 23	洗ったおしりを温風で乾燥。さっぱり感が魅力です。
脱臭	☞ 18	人体検知センサーが感知し、脱臭を開始。使用後はさらに強力にニオイを取ります。
ターボ脱臭	☞ 27	吸い込む力を上げて、強力モードで脱臭。
リモコン	-	ラクな姿勢で操作ができます。
着座センサー	☞ 42	着座を感知して、おしり洗浄や自動便器洗浄等が働きます。
フルオート便座	☞ 17-25	便器の前に立つと自動的に便フタや便座が開き、使用後は自動的に閉まります。
自動便器洗浄	☞ 24	便座から立ち上がるだけで自動的に便器洗浄。
プラズマクラスター	☞ 28	除菌イオンで空気をキレイに。

快適機能		
リラックスミュージックDXⅡ	☞ 29	クラシック曲 + やすらぎサウンド + ジャズミュージックで、トイレをくつろぎの空間に。
ほのかライト	☞ 35	夜中のトイレ使用時に便利な、まぶしすぎない照明。
呼び出しスイッチ	☞ 36	呼び出し音を本体から鳴らします。
便座ヒーターオートOFF	☞ 37	着座するとヒーターがOFF。立ち上がるとON。
時計	☞ 16	リモコンの液晶部で現在時刻が確認できます。
リセット機能	☞ 41	お買い上げ時の設定に戻したいときに。

清潔機能		
まる洗い洗浄	—	水流がぐるりとしっかり回り、まるごと汚れを洗い流します。
ノズルオートクリーニング	☞ 20・21	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。
電動おそうじリフトアップ	☞ 51	気になるすき間を手軽にお掃除。シャワートイレ本体部分を、電動でリフトアップさせることができます。
便フタ着脱	☞ 49	便フタを取り外し、お掃除が簡単です。
ノズルシャッター着脱	☞ 54	ノズルを汚れから守っているノズルシャッターも、手軽に取り外せてお掃除できます。

省エネ機能		
スーパー節電	☞ 26	便フタの開閉と連動して、自動的に便座温度と湯温を下げて節電。
ワンタッチ節電	☞ 26	セットしてから温水と便座を切にし、8時間後に設定温度に戻ります。
電源スイッチ	☞ 3	長時間使用しない場合は、電源スイッチを「切」にできます。
超節水ECO6	—	わずか6リットルの水で、汚れを残さずしっかり洗浄。



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく恐れがあります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告
この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容を示します。

注意
この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が障害を負うまたは物的損害のみが発生する恐れが想定される内容を示します。

必ずお読みください

警告



ぬれ手禁止

**ぬれた手で
電源プラグを抜き差ししない。**
※感電の恐れがあります。



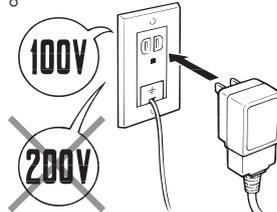
水かけ禁止

**シャワートイレ本体や電源プラグ
に水や洗剤をかけない。**
※感電・火災の原因になります。



禁止

●交流 100V 以外では使用しない。
●タコ足配線はしない。
※火災の原因になります。



禁止

電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、狭み込んだりしない。

※電源コードが破損し、感電・火災の恐れがあります。



禁止

ガタついているコンセントやアースターミナル付接地極付以外のコンセントは使用しない。

※感電・火災の原因になります。



アース接続

アース線はコンセントのアースターミナルへ確実に接続する。

※感電等の原因になります。



指示実行

**電源プラグの抜き差しは
プラグ本体を持って行う。**

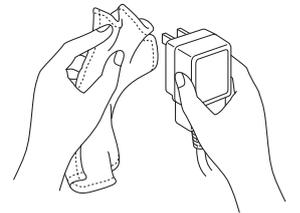
※コード部を持って抜き差しを行うとプラグやコードが破損し、火災や感電の恐れがあります。



指示実行

**電源プラグは
定期的にコンセントから抜いて
乾いた布でふきとる。**

※電源プラグにたまったホコリにより火災の恐れがあります。



指示実行

**電源プラグは
根元まで十分差し込む。**

※感電・火災の恐れがあります。



指示実行

**シャワートイレ本体や給水部から
漏水した場合、コンセントから電源
プラグを抜き、止水栓を閉める。**

※感電・火災・室内浸水の恐れがあります。



指示実行

**シャワートイレ本体、電源プラグや
コードが故障(異音・異臭・発煙・高温・
割れ・漏水)した場合、ただちにコ
ンセントから電源プラグを抜き、止
水栓を閉め、修理を依頼し、故障し
たまま使用しない。**

※感電・火災・漏水の恐れがあります。



この表示は「注意しなさい！」の記号です。(左記の『警告』、『注意』と併記して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



禁止

この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。



指示実行

この表示は、必ず実行していただく「指示実行」の記号です。



警告



指示実行

化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けている方は、使用に際し医師に相談する。

※身体への著しい障害をまねく恐れがあります。



指示実行

次のような方が使用されるときは、周りの方が便座温度を「切」にする。

- ・お子さま
- ・お年寄り
- ・病気の方
- ・ご自分で温度調節のできない方
- ・皮膚の弱い方
- ・睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方
- ・深酒された方
- ・疲労の激しい方

※「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



指示実行

長時間使用するときは便座温度を「切」にする。

※「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



指示実行

次のような方が使用されるときは、周りの方が乾燥温度を「低」にする。

- ・お子さま
- ・お年寄り
- ・病気の方
- ・ご自分で温度調節のできない方
- ・皮膚の弱い方
- ・睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方
- ・深酒された方
- ・疲労の激しい方

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドをおこす恐れがあります。

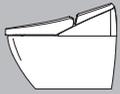


指示実行

乾燥を長時間使用するときは乾燥温度を「低」にする。

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドをおこす恐れがあります。

必ずお読みください



安全上のご注意

必ずお読みください

警告



指示実行

電池は以下の事を守り、正しく使用する。

- ⊕ ⊖ を正しく入れる。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 使い切った電池はすぐに器具から取り出す。
- 電池を破棄するときは、テープ等で絶縁を行う。
※電池の液もれにより火災の原因となります。
- 乳幼児の手の届く場所には置かない。
※誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池液が身体に付着したときは、水でよく洗い流す。
- 液が目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗う。
※失明の恐れがあります。医師に相談してください。



禁止

電池を取扱うときは、以下のことはしない。

- 金属製のもの（ネックレス・ヘアピン等）と一緒に持ち込んだり保管しない。
- 新しい電池と古い電池や種類の異なる電池を一緒に使用しない。
- 過熱・分解したり、水や火の中に入れてない。
※電池の液もれにより火災の原因となります。



分解禁止

分解や改造は絶対に行わない。

※ 感電・火災・ケガの原因になります。



水場使用禁止

バスルーム等の湿気が多い場所には設置しない。

※ 感電・火災の原因になります。



禁止

SD カードを乳幼児の手の届く場所には置かない。

※ 誤って飲み込むと、窒息の恐れがあります。



指示実行

凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行う。(☞ 63 ページ)

※ 凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

⚠ 注意



指示実行

プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる（プラスチック用）洗剤を使用する。

※ トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール等を使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。



禁止

脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れない。

※ ケガの恐れがあります。



禁止

止水栓に手をかけたり、乗ったりしない。

※ 漏水し室内浸水の原因になります。



禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない。

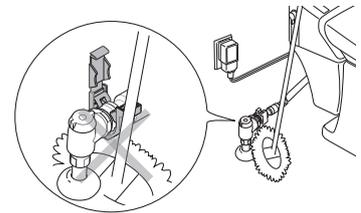
※ 漏水し室内浸水の原因になります。



禁止

お掃除のとき等に、クリップに衝撃を与えたり、引っ掛けない。

※ クリップの破損等により給水ホースが外れ、室内浸水の原因になります。



指示実行

お掃除のときには必ず電源プラグをコンセントから抜く。

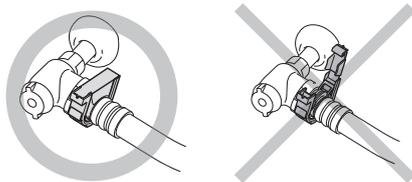
※ 感電の恐れがあります。
（ノズル掃除や電動おそうじリフトアップ機能を行う場合は、電源を入れた状態で行ってください。）



指示実行

クリップは給水ホースに、確実にハマっていることを確認する。

※ はまっていないと給水ホースが外れ、漏水する恐れがあります。



禁止

電動下降中は本体と便器の間に手を入れない。

※ 手を挟んでケガをすることがあります。



禁止

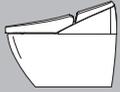
便器に熱湯を注がない、また衝撃を与えない。

※ 破損部でケガをすることがあります。
※ 破損や漏水の恐れがあります。



指示実行

- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがOリングに付着していないことを確認してください。
※ Oリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。



安全上のご注意

必ずお読みください

⚠ 注意



火気禁止

タバコや灰皿等の火気類を近づけない。

※火災の恐れがあります。



接触禁止

便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら

破損部には絶対に触れない。

※破損部でケガをする恐れがあります。早めに交換してください。



禁止

便フタにもたれない。

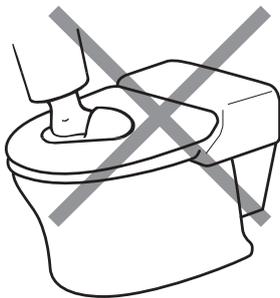
※ケガをしたり、破損したりすることがあります。



禁止

便フタや本体の上に乗らない。

※破損してケガをする恐れがあります。



禁止

水道水以外に接続しない。

※機械内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。



指示実行

定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認する。

※部品の劣化・摩耗等による水漏れが発見できず、家財等を濡らす財産損害の恐れがあります。



指示実行

長期間使用しない場合は、水抜き操作を行い、電源プラグをコンセントから抜く。(☞ 62 ページ)

※凍結破損により火災・室内浸水の恐れがあります。

※水が汚れて皮膚の炎症等をおこす恐れがあります。

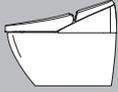


指示実行

次のような方が使用されるときは、周りの方が転倒に注意する。

- ・お子さま
- ・お年寄り
- ・ご自分で座ることや立ち上がることができない方

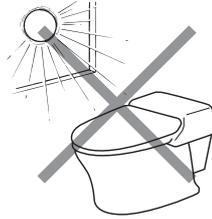
※ケガをしたり、破損したりすることがあります。



お取り扱い上のご注意

直射日光が当たらないようにしてください。

※ プラスチック部が変色することがあります。



便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。

※ 割れたり漏電等、故障の原因となることがあります。

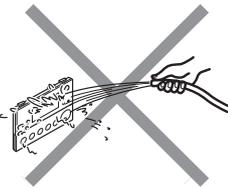


凍結の恐れがあるような夜間は、凍結による破損を防止するために凍結防止方法を実施してください。
(☞ 63 ページ)



リモコンに水や洗剤をかけないでください。

※ 故障の原因になります。



プラスチック部にトイレ用消臭剤をかけないでください。かかった場合は、すぐにふきとってください。

※ 光沢がなくなることがあります。

ぬれた手でリモコンを操作しないでください。

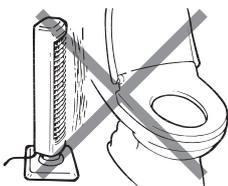
※ 故障の原因になります。

汚物の大きさ、量、比重の違いやトイレットペーパーの量、種類によっては、1回の洗浄で完全に流れきらずに残ることがあります。大洗浄で1度に流すトイレットペーパーの量は5m程度を目安にしてください。

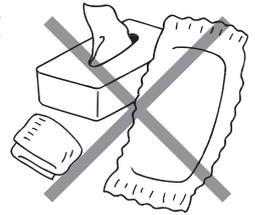
トイレットペーパーの量についてはJISの規格を参考にしております。

シャワートイレ本体にストーブやヒーター等を近付けすぎないでください。

※ 変色や故障の原因になります。



トイレットペーパー以外の紙を使用したり、便鉢に配管が詰まるような異物を落とさないでください。誤って落とした場合は、水を流す前に拾いだしてください。



万一詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。詰まったまま水を流さないでください。

※ 便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。



本体・便座・便フタ等のプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパー等でふかないでください。詳しいお手入れ方法は46ページをご覧ください。

※ キズがつき光沢がなくなることがあります。

本体・便座・便フタ等のプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパー等でふかないでください。詳しいお手入れ方法は46ページをご覧ください。

※ キズがつき光沢がなくなることがあります。

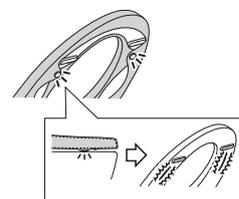
不適切な便フタカバー・便座カバーを取り付けしないでください。

※ 他社市販品のご使用にあたっては、当社では責任を負いかねます。お客さまの責任でご判断ください。

※ 便座カバーのボタン部分と便器とがぶつかり、便座が割れる場合があります。

※ 着座センサーにカバーが掛かり、着座センサーが入りっぱなしになります。これにより脱臭ファンが回りっぱなしになったり、便座が冷たくなることがあります。

※ カバー類をまき込み、便フタが開ききらず倒れてくる場合があります。



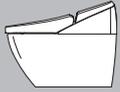
バリウムなど水に溶けにくく、重いものは1度の洗浄では流しきれない場合があります。

完全に流せない場合は便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで細かくしたあと数回洗浄してください。

便器洗浄中には、電源プラグを抜かないでください。

※ 洗浄水が流れたままの状態になる場合があります。

万一洗浄水が止まらない場合は、止水栓を回して止めてください。



ご使用前の準備と確認

※シャワートイレをはじめて使用される前に、必ず以下の項目を確認してください。

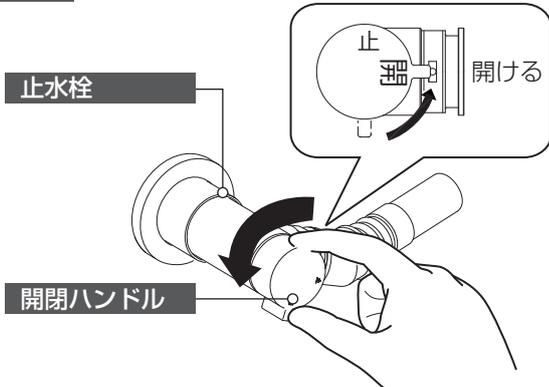
ご使用方法

STEP

1

止水栓は開いていますか？

※「止水栓」が閉まっている場合は、開閉ハンドルを反時計方向に90°回します。

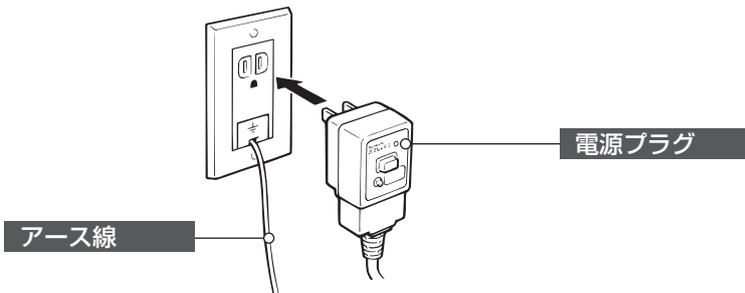


STEP

2

電源プラグとアース線をコンセントに接続

- 「アース線」をコンセントのアース端子に接続する
- 「電源プラグ」をコンセント(交流100V)に差し込む



● 「電源ランプ」の点灯を確認する

※表示部の「電源ランプ」(緑色)が点灯します。
「電源ランプ」が点灯しなかった場合は「電源プラグ」の「リセットボタン」を押してください。

●表示部
人体検知センサー (下)

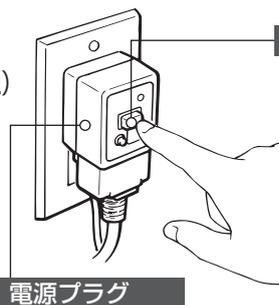


●表示部
人体検知センサー (上)



電源ランプ

リセットボタン



[注意]

電源プラグを差し直すときは、10秒程度時間をあけてください。

※「電源プラグ」には、シャワートイレ内部で漏電が起こった場合、電気を遮断する安全装置が付いています。

STEP

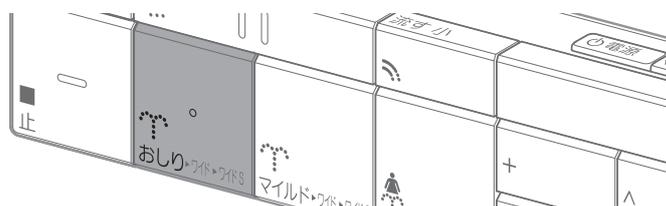
3

おしり洗浄のシャワーは出ますか？

● 着座センサーが紙で覆われていることを確認する

※紙が貼っていない場合は着座センサーを紙や布で覆ってください。

●【おしり】を押す



● ノズルの先端に手をかざしてシャワーを受け止める

※このとき、準備動作のため、ノズル付近から水が出ます。

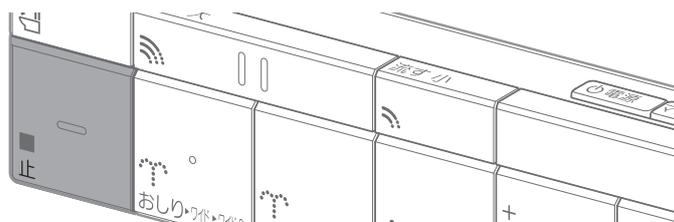
※温水タンクが満水でない場合、約1分かかることがあります。



●【止】を押して、シャワーを止める

※ご使用方法は本書をご覧になって他の機能も確認してください。

※人が便座に座ったことを感知する着座センサーが付いています。おしり洗浄、ビデ洗浄、乾燥は、着座していないと作動しません。



⚠ 警告



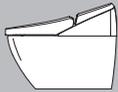
アース接続

アース線はコンセントのアースターミナルへ確実に接続してください。
※感電等の原因になります。

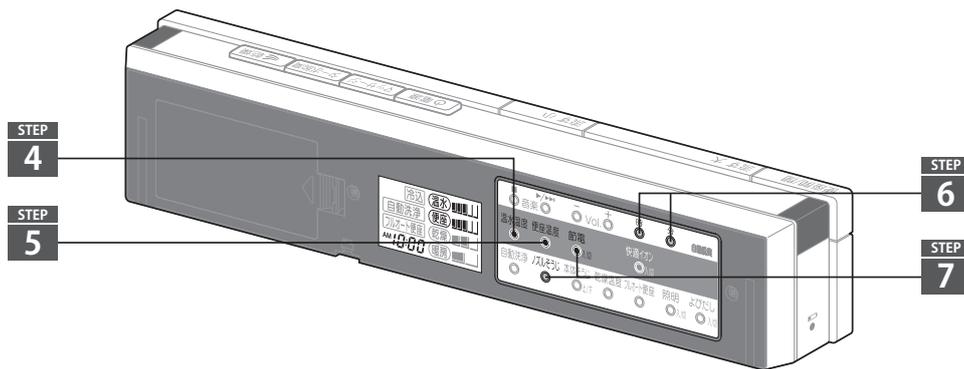


禁止

●交流100V以外では使用しないでください。
●タコ足配線はしないでください。
※火災の原因になります。



ご使用前の準備と確認



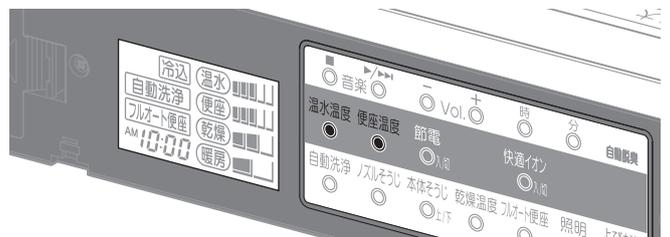
ご使用方法

STEP 4 シャワー温度を調節

●【温水温度】を押す

※温水温度は6段階（「切（水温）」、「低（約32℃）」～「高（約40℃）」）に切り替えられますので、お好みの温度に設定してください。

〈リモコン副操作部〉



STEP 5 便座温度を調節

●【便座温度】を押す

※便座温度は6段階（「切（室温）」、「低（約28℃）」～「高（約40℃）」）に切り替えられますので、お好みの温度に設定してください。

〈液晶部〉



※スイッチを押すたびに液晶表示が切り替わります。

警告



アース接続

次のような方が使用されるときは、周りの方が便座温度を「切」にしてください。

- ・お子さま
- ・お年寄り
- ・病気の方
- ・ご自分で温度調節のできない方
- ・皮膚の弱い方
- ・睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方
- ・深酒された方
- ・疲労の激しい方

※「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

（参考）

- シャワーと便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。
- 座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする便座ヒーターオートOFF機能が付いています。（☞37ページ）

STEP

6 時計を合わせる

● 液晶画面を見ながら

● 【時】【分】を押す

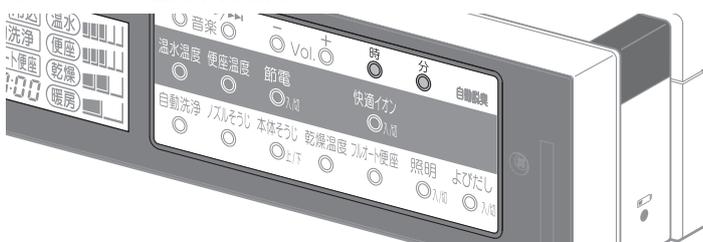
※ 1 秒間押し続けると、早く切り替わります。

※ 時計精度は常温（約 25℃）において月差± 1 分以内です。

〈液晶部〉



〈リモコン副操作部〉

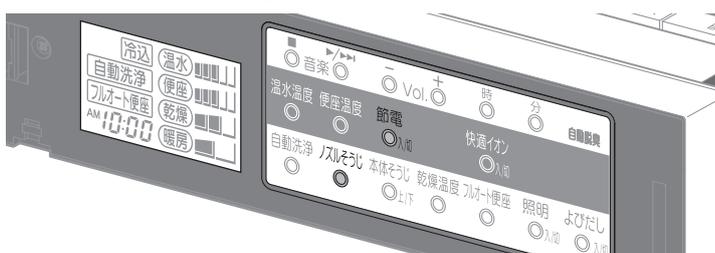


STEP

7 電気を節約できます

● 【節電】と【ノズルそうじ】 同じタイミングで2秒以上 押す

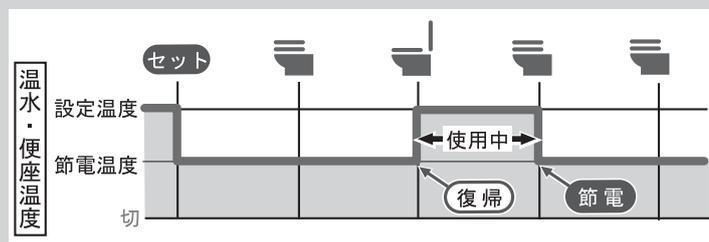
〈リモコン副操作部〉



※ 便フタを閉じているときは、温水と便座の温度を下げ、消費電力を抑えます。

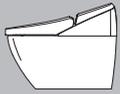
❖ スーパー節電とは

便フタを閉じているとき、温水と便座の温度を下げ、消費電力を抑える節電機能です。



（参考）

※ ワンタッチ節電を併用することにより、より節電効果を上げることができます。くわしくは節電 (26 ページ) をご覧ください。



一般的な使い方

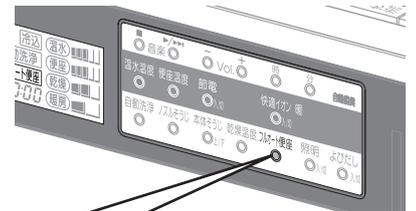
STEP

1

便器の前に立つと、 便フタと便座が自動的に開く

●【フルオート便座】を押し、「入」にする

※液晶部にフルオート便座表示が表示されます。



【フルオート便座】



※便フタが単独で開いた後、着座センサーが検知しなければ、約3分後に便フタが閉まります。

※「人体検知センサー」が働き、便フタと便座の自動開閉を行います。

■便フタと便座を同時に開ける場合

ノズルそうじスイッチとフルオート便座スイッチを同じタイミングで2秒以上押します。

※セット完了時、「ピッ」という音になります。

※便器から離れて約1分後に便座・便フタが閉まります。

※元に戻すときも同じ方法で行います。(元に戻すと、「ピー」という音になります。)



手動で便フタと便座を開閉するとき

【フルオート便座】を[切]にしておく

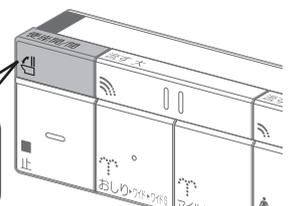
※小さなお子さまが使用するとき、リモコンの【フルオート便座】を「切」にしてください。小さなお子さまの場合、「着座センサー」が検知できず、使用中に便フタが閉じてくることまれにあります。

リモコンで便座のみを開閉するとき

①【便座開/閉】を押すと開く

②【便座開/閉】をもう一度押すと閉じる

【便座開/閉】



STEP 2 便フタが開くと、自動的に脱臭が作動

① 便フタが開くと強力脱臭開始

※ 人を検知すると、脱臭ファンが「フルパワーモード」で作動し、ニオイを除去します。



② 座っている間は通常脱臭

※ 脱臭ファンが「パワーモード」になり、ニオイを除去します。

③ 立ち上がると強力脱臭

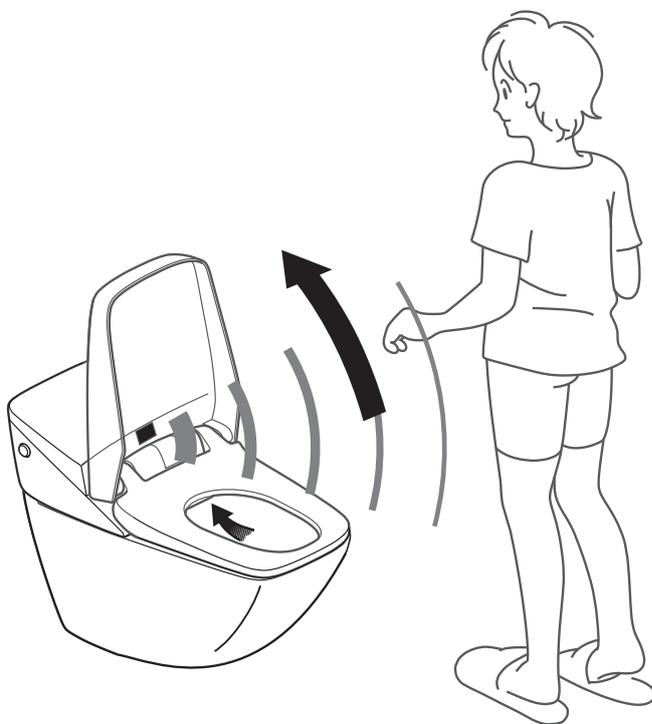
※ 脱臭ファンが能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。



④ 脱臭停止

※ 脱臭ファンは、立ち上がって1分後に自動停止します。

※ シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。

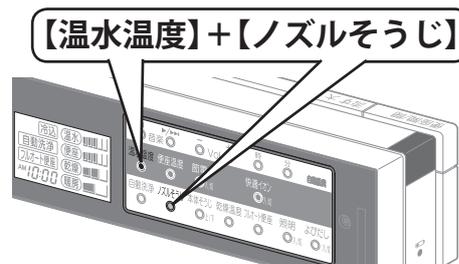


■ 自動脱臭を使用しない場合

【温水温度】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

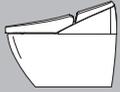
※ 押し続けると「ピッ」という音になります。操作終了後は人が近づいても脱臭ファンは作動しません。

※ 自動脱臭を再び使用する場合も【温水温度】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す。



■ 便座にカバーを取り付ける場合

不適切なカバーをご使用になると、便座や便フタが電動で開かなかったり、不具合が生じる場合があります。



一般的な使い方

STEP

3

シャワーで洗う

❖おしり洗浄には2種類のモードがあります。

パワフル洗浄【おしり】

力強いシャワーで洗浄

マイルド洗浄【マイルド】

優しいシャワーで洗浄

パワフル洗浄▶ワイド洗浄▶ワイドS洗浄

局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。
ノズルの先端からシャワーが出ます。

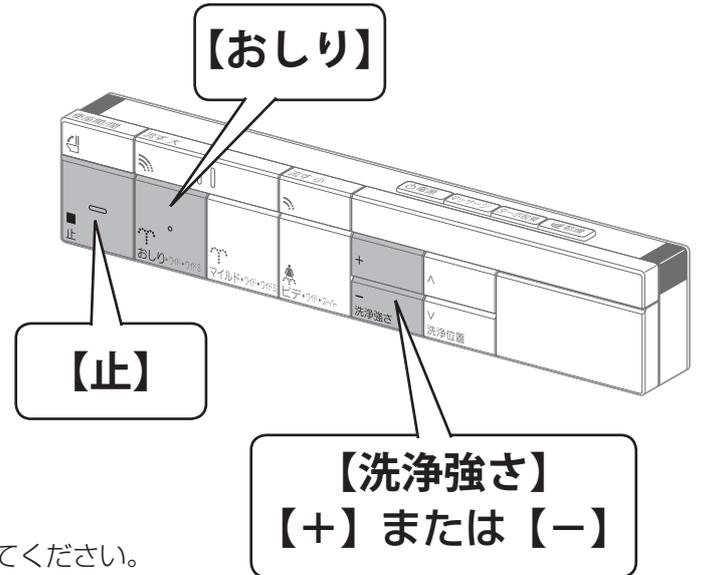
パワフル洗浄

- 【おしり】を押す
- 止めるときは【止】を押す

パワフル洗浄強さを調節するとき

【洗浄強さ】の
【+】または【-】を押す

※洗浄強さは6段階あります。お好みの強さに調節してください。



ワイド洗浄するとき

おしり洗浄中に、もう一度【おしり】を押す

※ノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。
※止めるときは、【止】を押してください。

ワイドS洗浄するとき

ワイド洗浄中に、さらに、もう一度【おしり】を押す

※ノズルが前後に短いストロークで動いて、丁寧に洗浄します。
※止めるときは、【止】を押してください。
※もう一度、【おしり】を押すとパワフル洗浄に戻ります。

【注意】

- 便座には、深く腰掛けてください。深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

（参考）

- おしり洗浄の強さを一番弱くしてもまだ強いと思われる方のために、シャワーを弱くする機能が付いています。(☞ 37 ページ)

マイルド洗浄 ▶ ワイド洗浄 ▶ ワイドS洗浄

ノズルの先端からシャワーが出ます。

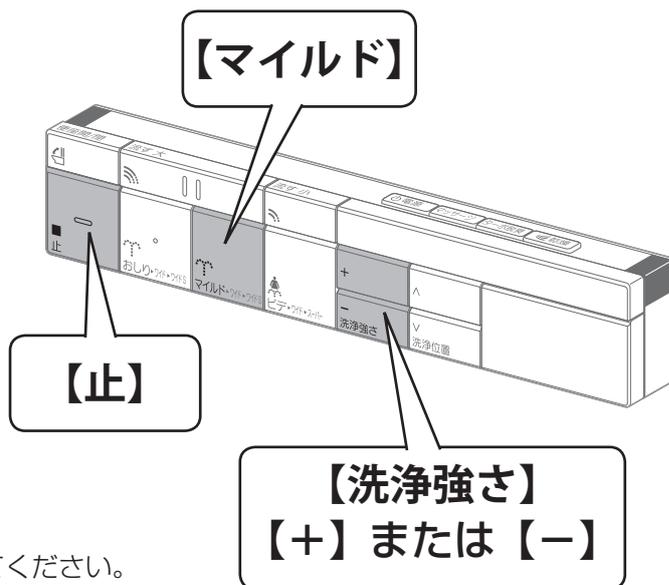
マイルド洗浄

- 【マイルド】 を押す
- 止めるときは 【止】 を押す

マイルド洗浄強さを調節するとき

【洗浄強さ】の
【+】または【-】を押す

※ 洗浄強さは 6 段階あります。お好みの強さに調節してください。



ワイド洗浄するとき

おしり洗浄中に、もう一度 【マイルド】 を押す

※ ノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。
※ 止めるときは、【止】 を押してください。

ワイドS洗浄するとき

ワイド洗浄中に、さらに、もう一度 【マイルド】 を押す

※ ノズルが前後に短いストロークで動いて、丁寧に洗浄します。
※ 止めるときは、【止】 を押してください。
※ もう一度、【マイルド】 を押すとマイルド洗浄に戻ります。

❖ ワイド洗浄・ワイドS洗浄とは

ワイド洗浄は、おしり洗浄中にノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。

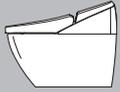
ワイドS洗浄は、おしり洗浄中にノズルが前後に短いストロークで動いて、丁寧に洗浄します。

❖ おしり洗浄は

2分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

❖ ノズルオートクリーニングについて

おしり洗浄の前に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。



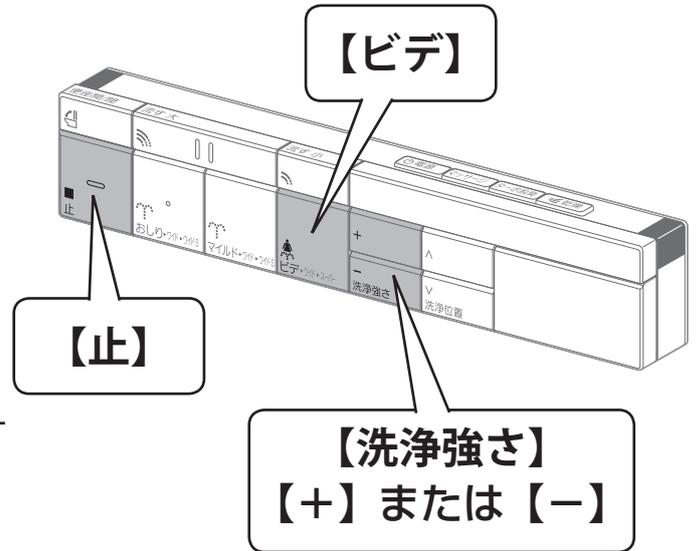
一般的な使い方

ビデ洗浄 ▶ ワイド洗浄 ▶ スーパーワイドビデ洗浄

局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
ノズルの先端からシャワーが出ます。

ビデ洗浄

- 【ビデ】 を押す
- 止めるときは 【止】 を押す



ビデ洗浄強さを調節するとき

【洗浄強さ】 の 【+】 または 【-】 を押す

※ 洗浄強さは 6 段階あります。お好みの強さに調節してください。

ワイド洗浄するとき

ビデ洗浄中に、もう一度 【ビデ】 を押す

※ ノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。
※ 止めるときは、【止】 を押してください。

スーパーワイドビデ洗浄するとき

ワイド洗浄中に、さらに、もう一度 【ビデ】 を押す

※ ノズルが前後に動いて、さらに広い範囲を洗浄します。
※ 止めるときは、【止】 を押してください。
※ もう一度、【ビデ】 を押すとビデ洗浄に戻ります。

【注意】

- 便座には、深く腰掛けてください。深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

❖ ワイド洗浄・スーパーワイドビデ洗浄とは

ワイド洗浄は、ビデ洗浄中にノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。

スーパーワイドビデ洗浄は、ビデ洗浄中にノズルが前後に大きく動いて、より広い範囲を洗浄します。

❖ ビデ洗浄は

2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

❖ ノズルオートクリーニングについて

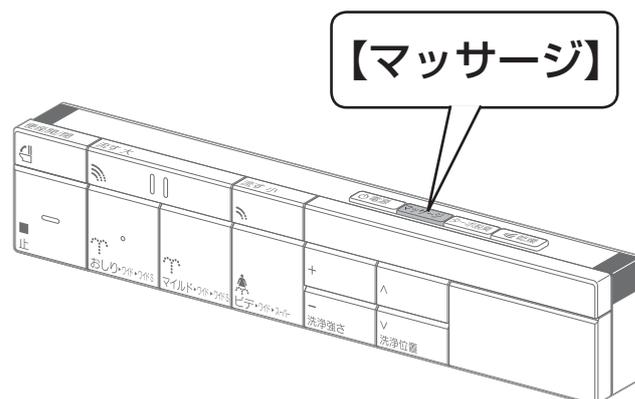
ビデ洗浄の前に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

マッサージ洗浄

おしり洗浄中、洗浄の強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。
 ※マッサージ洗浄の感じ方には、個人差があります。

● おしり洗浄中に【マッサージ】を押す

● 止めるときは、もう一度【マッサージ】を押す



洗浄位置

おしり洗浄・ビデ洗浄中に、洗浄位置の前・後を調節することができます。

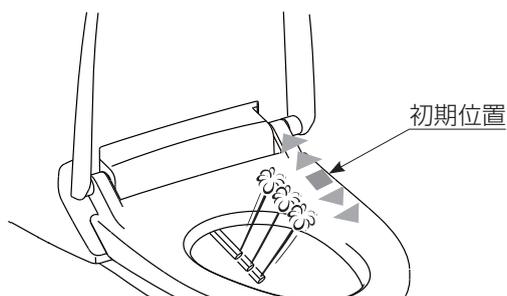
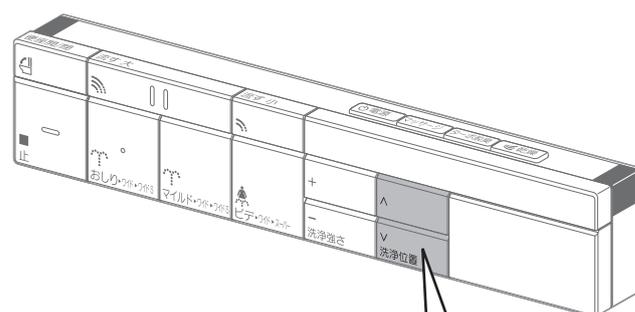
【洗浄位置】の【△】または【▽】を押す

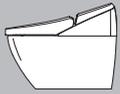
※洗浄位置を全5段階に調節することができます。前2段、初期位置、後2段の計5段階です。

※便座から立ち上がると、自動的に初期位置に戻ります。

※洗浄位置を前にする場合：【△】

洗浄位置を後にする場合：【▽】





一般的な使い方

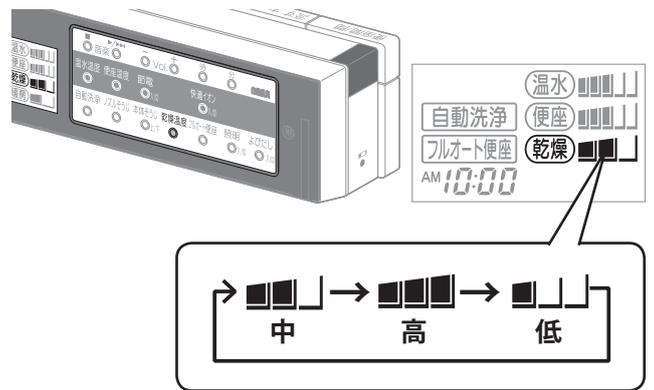
STEP 4 乾かす

温風乾燥

温風が出て、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

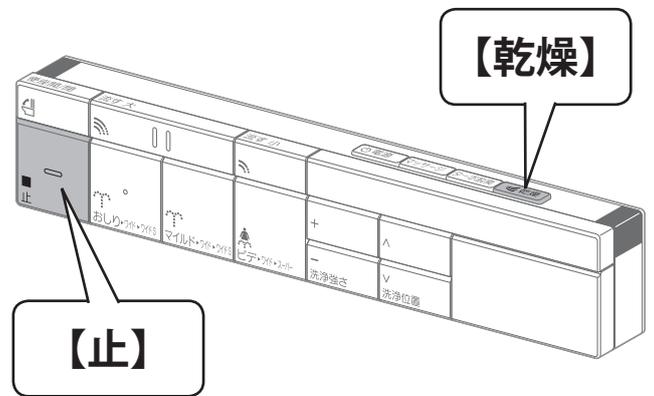
●【乾燥温度】を押し、お好みの温度に設定する

- ※スイッチを押すごとに「中」から「高」→「低」→「中」と温風温度が切り替わり、液晶部に表示されます。
- ※スイッチを押すたびに液晶表示が切り替わりますのでお好みの温度に設定してください。



● リモコンをホルダーに挿入した状態で、【乾燥】を押し

- ※温風の温度は3段階に調節できます。
- ※乾燥が作動中は、一時的に脱臭が停止します。



● 止めるときは、【止】を押し

- ※乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

警告



次のような方が使用されるときは、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。

指示実行

- ・お子さま
- ・お年寄り
- ・病気の方
- ・ご自分で温度調節のできない方
- ・皮膚の弱い方
- ・睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方
- ・深酒された方
- ・疲労の激しい方

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドをおこす恐れがあります。

(参考)

- 洗浄後、トイレットペーパーでおしりの水滴を軽く取ってから【乾燥】を押せば、素早く乾燥できます。

STEP

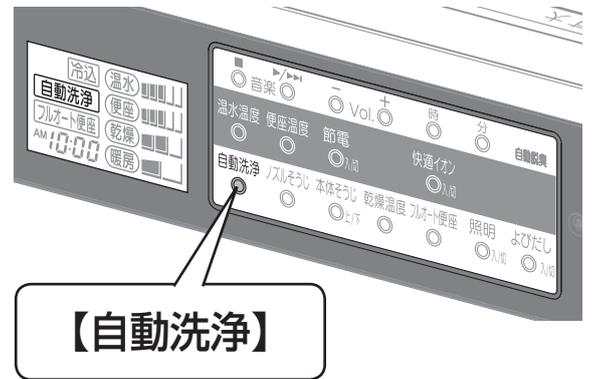
5

立ち上がると自動的に便器を洗う

●【自動洗浄】を[入]にする

自動便器洗浄を使用しないとき

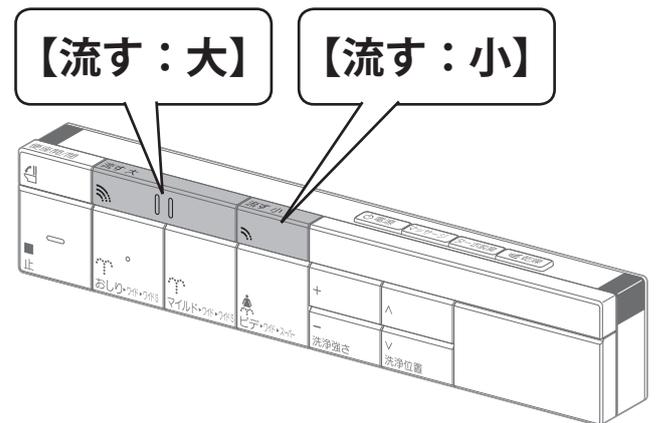
【自動洗浄】を「切」にする



リモコンで便器洗浄するとき

大便時は【流す：大】を、
小便時は【流す：小】を押す

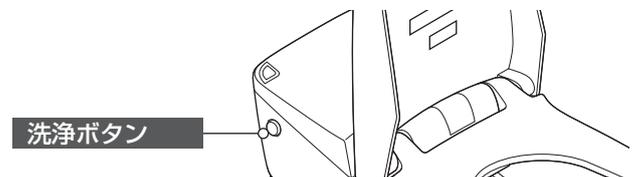
※大便時に【流す：小】を押すと、汚物が流れないことがあります。



手動洗浄するとき

本体の洗浄ボタンを押す

※本体から「ピッ」と音がなり、便器洗浄を行います。



[注意]

●停電した場合は「停電したときの便器洗浄の仕方」に従って便器内を洗浄してください。(☞ 44 ページ)

❖洗浄のタイミングは

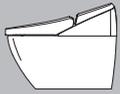
自動便器洗浄は、便座から立ち上がってから約 6 秒後に便器洗浄します。この 6 秒を約 2 秒、約 10 秒、約 15 秒に切り替えることができます。(☞ 39 ページ)

❖男性小用のときは

男性小用のとき、便座が開いた状態で便器の前に 6 秒以上立ち、立ち去って 1 秒後に小洗浄します。

❖大洗浄と小洗浄の区別は

自動便器洗浄は、座った時間の長さで「50 秒以上：大洗浄」・「50 秒未満：小洗浄」を行います。(ただし 50 秒未満でもおしり洗浄を使用した場合は「大洗浄」になります。)



一般的な使い方

STEP

6

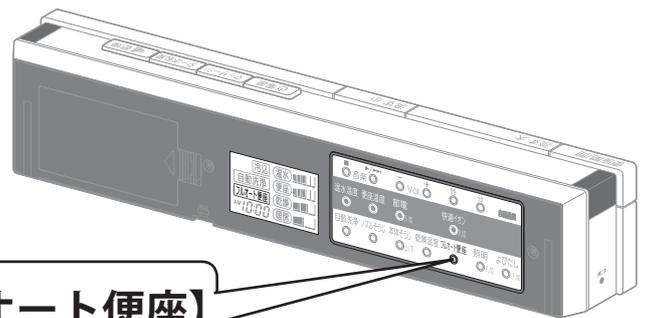
便器から離れると便座・便フタが閉じる



- ※【フルオート便座】を「入」にしておくと、便器から離れて約 1 分後に便座・便フタが閉まります。「切」の場合は閉じません。
- ※「人体検知センサー」と「着座センサー」で人を検知して、自動的に開閉します。

手動で便フタと便座を開閉するとき

【フルオート便座】を「切」にする

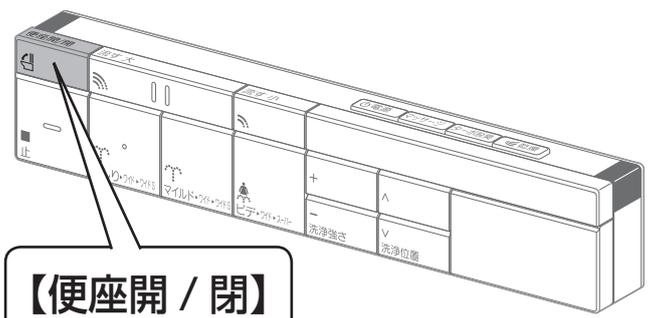


【フルオート便座】

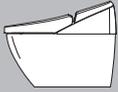
リモコンで便座のみを閉じるとき

【便座開 / 閉】を押す

※【便座開 / 閉】を押すごとに開閉します。



【便座開 / 閉】

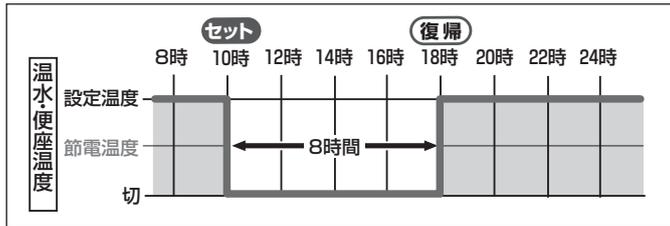


節電【ワンタッチ節電・スーパー節電】

節電機能にはスーパー節電（常時節電）とワンタッチ節電（8時間節電）の2種類があります。スーパー節電を設定した上でさらにワンタッチ節電を併用することで、効果的な節電ができます。お買い上げ時は「切」の状態になっています。

ワンタッチ節電（8時間）

長時間使用しない夜間等、スイッチを押してから8時間、温水と便座のヒーターを切にして消費電力を抑える節電機能です。8時間後は元の設定状態に戻ります。



※ワンタッチ節電は1日に、何度でも設定できます。
 ※8時間経過すると、自動的に機能はもとの状態に戻り、ワンタッチ節電ランプは「入」から「切」に切り替わります。

●表示部 人体検知センサー（下）

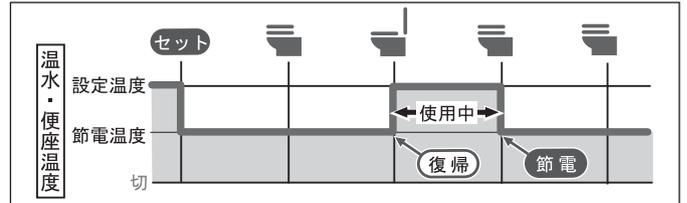


※ワンタッチ節電が作動しているときは、節電ランプが点灯します。

節電ランプ

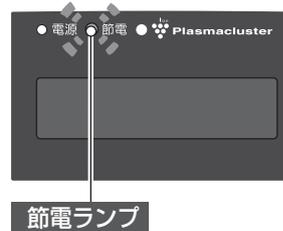
スーパー節電（常時）

使用していないとき、温水と便座の温度を下げて消費電力を抑える節電機能です。



※使用していないときは常に節電しています。

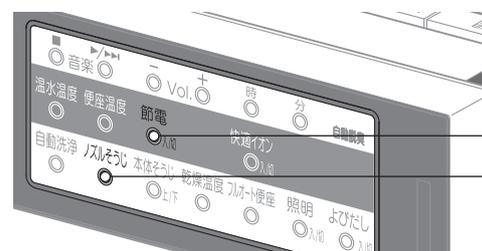
●表示部 人体検知センサー（下）



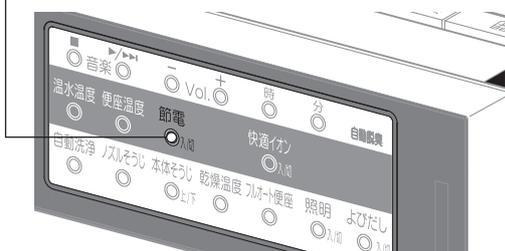
※スーパー節電が作動しているときは、節電ランプが0.3秒間隔で2回ずつ点滅します。

※ワンタッチ節電と併用した場合、ワンタッチ節電と同様、節電ランプが点灯します。

1 【節電】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す



1 【節電】を押す



※節電時は温水と便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。
 ※節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

ワンタッチ節電を解除するとき

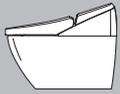
【節電】を押す

※表示部の節電ランプが消灯します。

スーパー節電を解除するとき

【節電】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

※表示部の節電ランプが消灯します。



ニオイを強力に取り除く【ターボ脱臭】

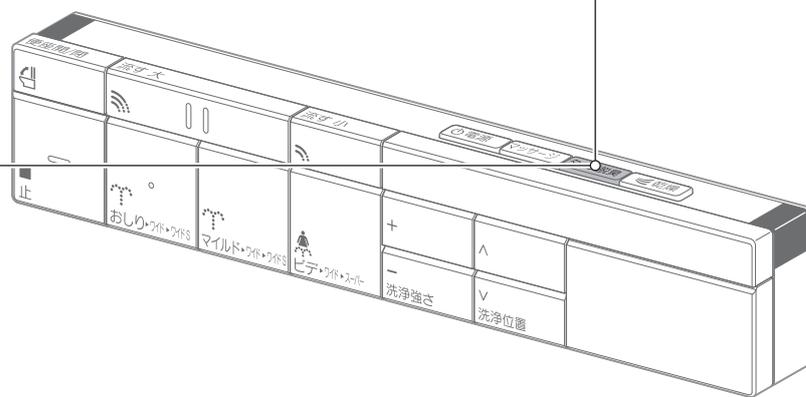
リモコンの【ターボ脱臭】を押すと、自動脱臭時より、さらに強力に便鉢のニオイを除去します。

1 自動脱臭作動中に、【ターボ脱臭】を押す

※脱臭ファンが「ターボモード」になり、便鉢内のニオイの除去機能が向上します。

2 止めるときは、もう一度【ターボ脱臭】を押す

※「ターボモード」から通常の自動脱臭に戻ります。

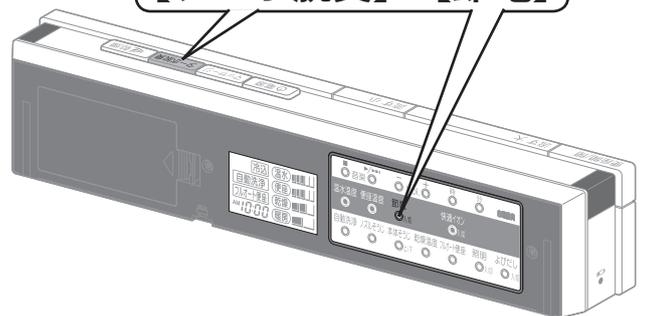


自動脱臭を常にターボモードにする

【ターボ脱臭】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す

- ※操作受付時、「ピッ」という音がなります。
- ※脱臭時は、常に「ターボモード」で便鉢内のニオイを除去します。
- ※元の設定に戻すときは、もう一度、【ターボ脱臭】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押します。（「ピー」という音がして、元の設定に戻ります。）

【ターボ脱臭】+【節電】

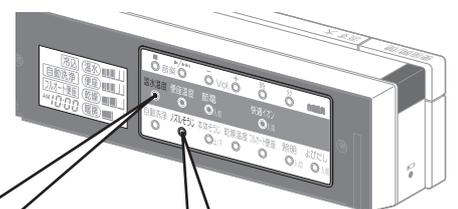


自動脱臭を使用しないとき

【温水温度】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

- ※押し続けると「ピー」という音がなります。操作終了後は人が近づいても脱臭ファンは作動しません。
- ※自動脱臭を再び使用する場合も【温水温度】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押します。

【温水温度】+【ノズルそうじ】



便利な使い方



イオンで快適【プラズマクラスター】

プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの2つのイオン）を発生させて、ニオイを抑えたり、森林の中や滝の近くのような快適なイオンバランスに整えることができます。

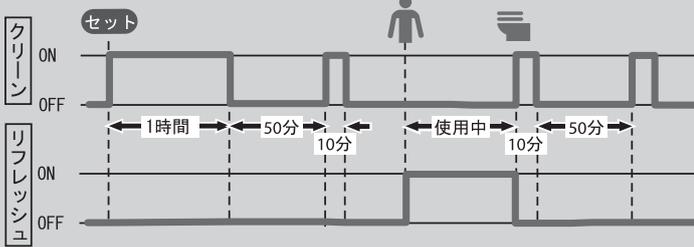
■プラズマクラスターには（クリーンモード）と（リフレッシュモード）の2つのモードがあります。

クリーンモード

プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの2つのイオン）はニオイのもととなる浮遊カビ菌等に効き、繁殖を抑えます。

リフレッシュモード

マイナスイオンの比率を高め、トイレ内のイオンバランスを森林の中や滝の近くのような快適なイオンバランスに整えます。



※スイッチを押してから1時間はクリーンモードが連続運転して空気を浄化し、その後、断続運転に切り替わります。

※人を検知しているときは自動的にリフレッシュモードになり、表示ランプは緑色に点灯します。人を検知していないときはクリーンモードに切り替わり、表示ランプは青色に点灯します。

※プラズマクラスター動作時には「チッチッチッ…」という音がします。

※イオン発生器で発生するオゾンのニオイがすることがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。

1 【快適イオン】を押す

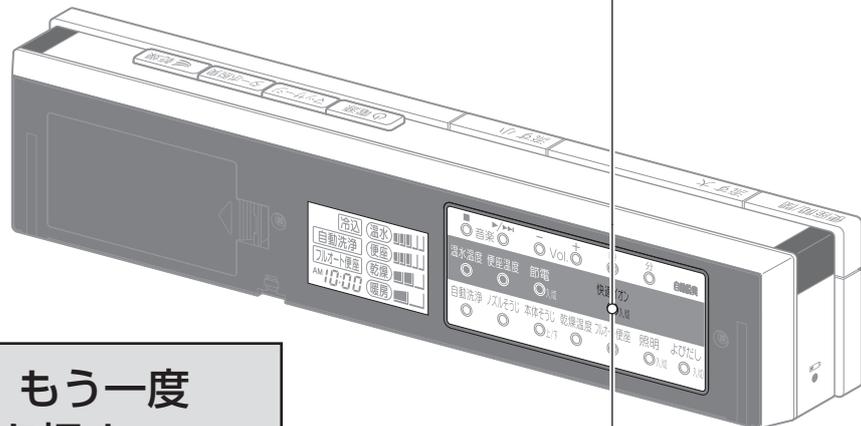
※吹出口からイオンを放出して自動運転を開始します。

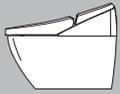


※表示ランプが点灯します。

2 止めるときは、もう一度【快適イオン】を押す

※表示ランプが消灯します。





音楽を聴きながら 【リラックスミュージック DX II】

本体下の両側にあるスピーカーから音楽が流れる機能です。

リラックスミュージックには、**オート音楽再生**と**マニュアル音楽再生**の2種類があります。

❖オート音楽再生には、次の4種類のモードがあります。

A. オート音楽再生

便器の前に立って便フタが開くと、音楽が自動で再生され、便フタが閉じるか、立ち上がって1分経過すると、音楽が自動的に停止します。

B. マニュアル音楽再生

人体検知中および着座中、自分の好きなときにスイッチで音楽再生・停止ができます。

① 1曲リピート再生モード

同じ曲が繰り返し流れます。

② 全曲リピート再生モード

曲が順番に繰り返し流れます。

③ ランダム再生モード

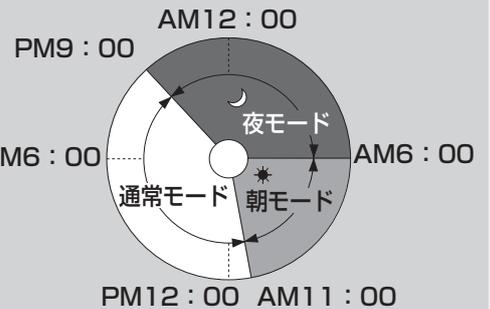
曲がランダムに選択され流れます。

④ 朝&夜モード

朝モード、夜モードと通常モードに時間を分け、流れる曲が変わり繰り返し流れます。

朝モード時は「アルルの女」より、夜モード時は「白鳥」が流れます。通常モード時は、通常のオート音楽再生を行います。

※初期の朝モードの時間は、午前6時から午前11時、夜モードの時間は午後9時から午前6時に設定されています。

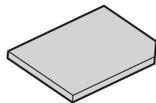


便利な使い方

■ SD カードについて

出荷時に同梱されている「SD カード」には、下記表の音楽が入っています。

SD カード



⚠ 警告



SD カードを乳幼児の手の届く場所には置かないでください。

※ 誤って飲み込むと、窒息の恐れがあります。

クラシック曲	エチュード	ショパン
	ブランデンブルグ協奏曲	バッハ
	水上の音楽	ヘンデル
	「フィガロの結婚」序曲	モーツァルト
	「カヴァレリア・ルスティカーナ」より	マスカーニ
	ジュピター	ホルスト
	ピアノソナタ	ベートーベン
	愛の夢	リスト
	G線上のアリア	バッハ
	ノクターン第2番	ショパン
やさしきサウンド	小鳥のさえずり	
	琴+ししおどし	
	虫の声	
	小川のせせらぎ	
	波の音	

ジャズ	G線上のアリア	バッハ	
	おまえが欲しい	サティ	
	パヴァーヌ	フォーレ	
	シチリアーノ	フォーレ	
	グリーンスリーブス	—	
	スカボロ・フェア	—	
	メヌエット	バッハ	
	別れの曲	ショパン	
	ダニー・ボーイ	—	
	アヴェ・マリア	ショパン	
クラシック曲	聖者の行進	—	
	サマー・タイム	ガーシェイン	
	「アルルの女」より	ビゼー	朝モード
	白鳥	サン＝サーンス	夜モード

オート音楽再生 ※お買い上げ時は、「1曲リピート再生モード」の状態になっています。

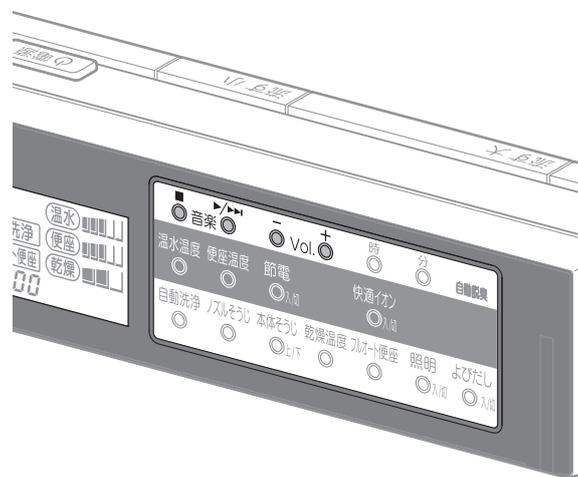
1 便座に座ると音楽が自動再生する
※設定していた音楽が繰り返し流れます。

2 音量の【+】【-】で音量を調節する
※お好みに合わせて16段階に調節ができます。

3 音楽を切り替えるときは、
【音楽再生】を押す

4 音楽を止めるときは、
【音楽停止】を押す

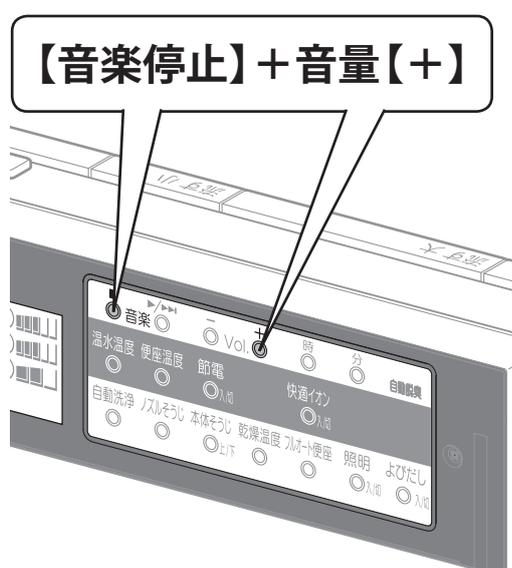
5 便フタを閉じるか、立ち上がって
一定時間後に、自動停止する

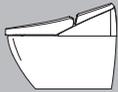


オート音楽再生を使用しない場合

① 【音楽停止】と音量の【+】を
同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、「ピー」という音がなります。
※再び使用する場合も【音楽停止】と音量【+】を
同じタイミングで2秒以上押します。
(セット完了時、「ピッ」という音がなります。)





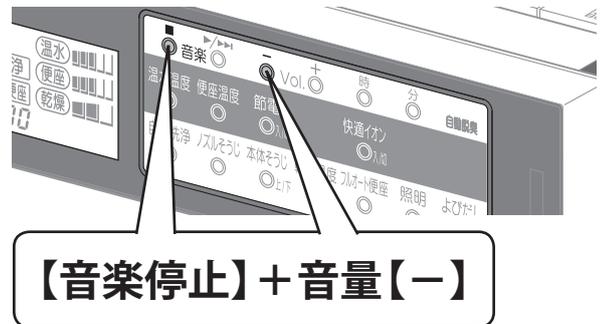
音楽を聴きながら

オート音楽再生 (つづき)

全曲リピート再生モードにする場合

【音楽停止】と音量【-】を 同じタイミングで2秒以上押す

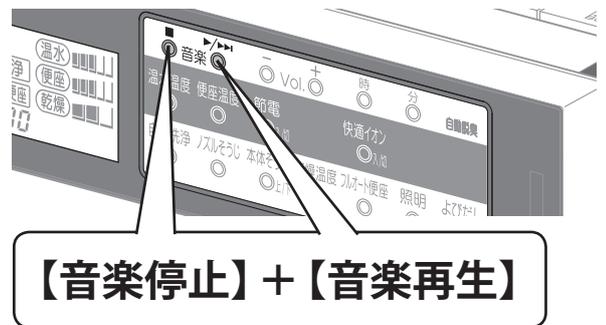
- ※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
- ※ 解除も同じ方法で行います。
(解除完了時、「ピー」という音がなります。)
- ※ ランダム再生モードにセットしている場合は、ランダム再生モードを解除してからセットしてください。



ランダム再生モードにする場合

【音楽停止】と【音楽再生】を 同じタイミングで2秒以上押す

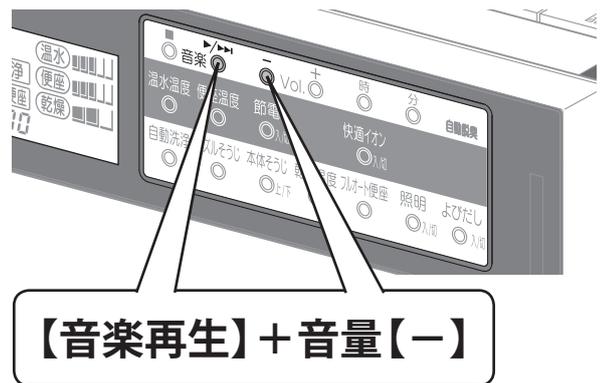
- ※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
- ※ 解除も同じ方法で行います。
(解除完了時、「ピー」という音がなります。)



朝&夜モードにする場合

【音楽再生】と音量【-】を同じタイミングで2秒以上押す

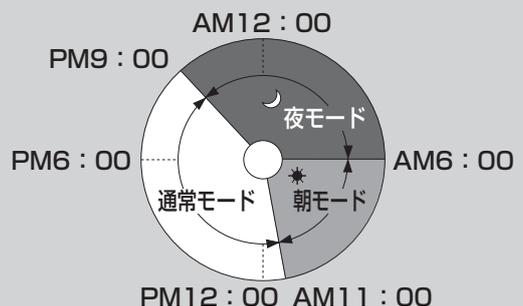
- ※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
- ※ 朝モードの時間は、午前6時から午前11時、夜モードの時間は午後9時から午前6時に設定されています。
(下図参照)
- ※ 解除も同じ方法で行います。
(解除完了時、「ピー」という音がなります。)



(参考)

- 時計を正しく合わせてください。(P.16 ページ)
- 各再生モードが、同時に設定することができません。ただし、各再生モードと朝&夜モードは併用することができます。

- ※ 朝モードの時間には、朝モード設定曲(「アルルの女」より)が繰り返し流れます。
- ※ 夜モードの時間には、夜モード設定曲(白鳥)が繰り返し流れます。



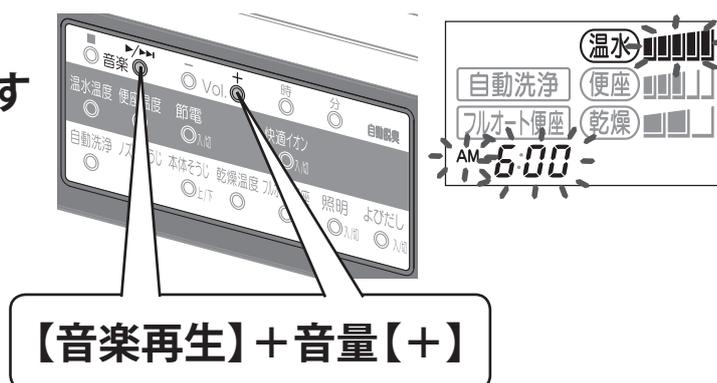
オート音楽再生 (つづき)

朝モードと夜モードの開始時間を変更する場合

朝モードと夜モードの開始時間を変更することができます。
次の方法で変更を行ってください。

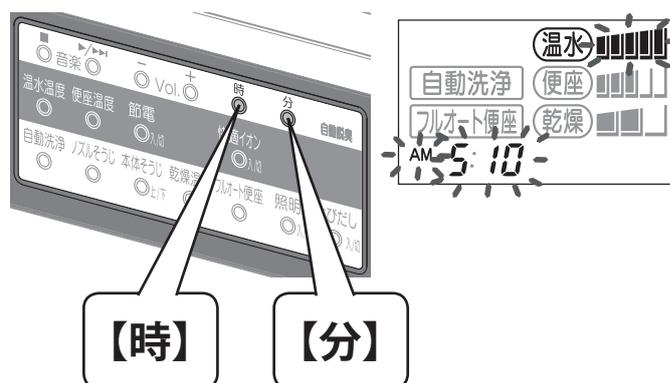
①【音楽再生】と音量【+】を 同じタイミングで2秒以上押す

- ※ 温水温度表示と時間表示が点滅します。
- ※ 朝モードの時間設定を開始します。



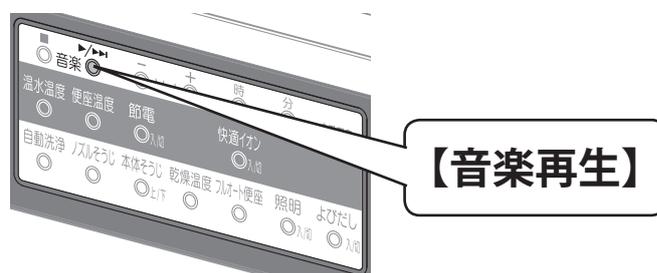
②【時】・【分】で時間を設定する

- ※ 温水温度表示と時間表示が点滅します。
- ※ 10分刻みでの時間設定ができます。1秒間スイッチを押し続けると、早く切り替わります。
- ※ 時間設定の途中で15秒間操作しなかった場合、通常表示に戻ります。
この場合、時間変更はされません。
- ※ 朝モードの時間は、開始時間から5時間です。



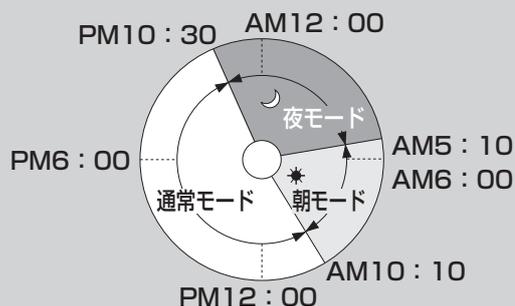
③【音楽再生】を押す

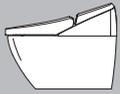
- ※ 夜モードの時間設定を開始します。



朝モードと夜モードの開始時間例

- 朝モードの開始時間を午前5時10分、夜モードの開始時間を午後10時30分に設定した場合





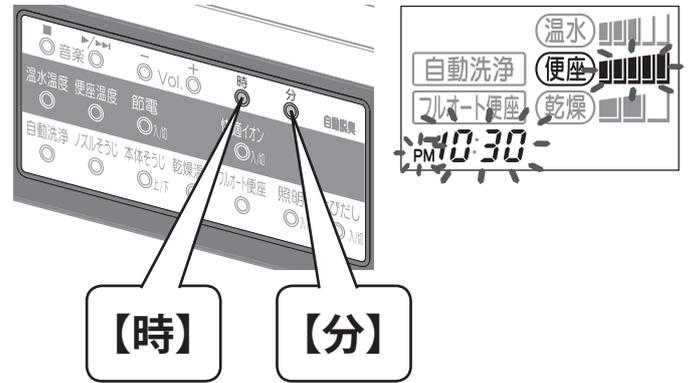
音楽を聴きながら

オート音楽再生 (つづき)

朝モードと夜モードの開始時間を変更する場合 (つづき)

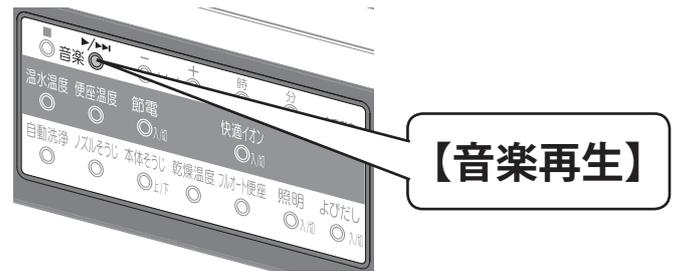
④ 【時】・【分】 で時間を設定する

- ※ 便座温度表示と時間表示が点滅します。
- ※ 10 分刻みでの時間設定ができます。1 秒間スイッチを押し続けると、早く切り替わります。
- ※ 時間設定の途中で 15 秒間操作しなかった場合、通常表示に戻ります。
この場合、時間変更はされません。
- ※ 夜モードの時間は、開始時間から朝モードの開始時間までです。



⑤ 【音楽再生】 を押す

- ※ セットが完了します。



マニュアル音楽再生

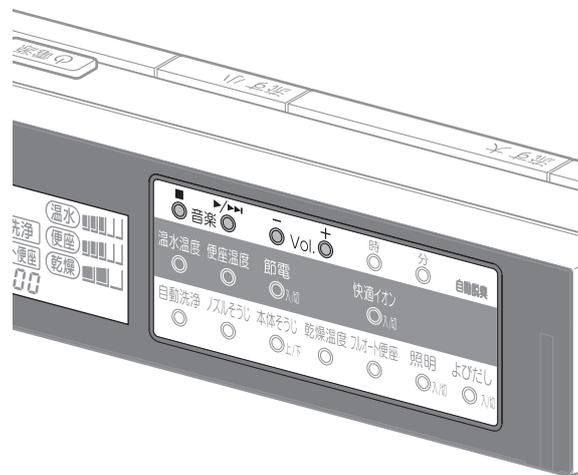
1 オート音楽再生を解除する
(P.30 ページ「オート音楽再生を使用しない場合」参照)

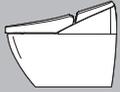
2 【音楽再生】を押す
※音楽が再生されます。
※設定された音楽が繰り返し流れます。

3 音楽を切り替えるときは、
もう一度【音楽再生】を押す

4 音量の【+】【-】で音量を調節する
※お好みに合わせて 16 段階に調節ができます。

5 止めるときは、
【音楽停止】を押す





足元を明るく【ほのかライト】

便フタが開くと、足元と便鉢内をほのかに照らします。人が便器から離れると、自動的に消灯します。
お買い上げ時は、「入」の状態になっています。

1 ほのかライトを消すときは、 【照明入 / 切】 を押す

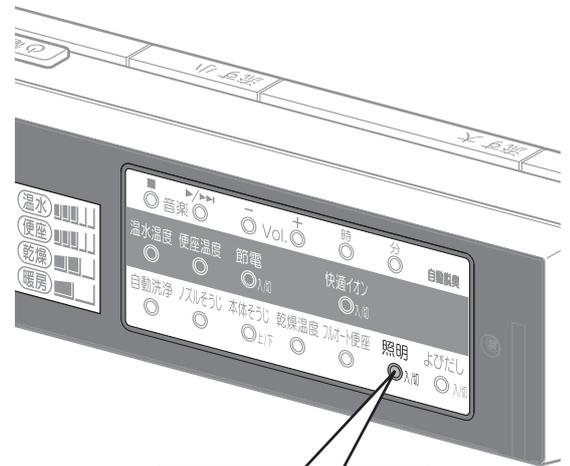
※セット完了時、「ピー」という音になります。

2 ほのかライトを点灯するときは、 もう一度【照明入 / 切】 を押す

※セット完了時、「ピッ」という音になります。

(参考)

- 補助灯なので、トイレの主照明は必ず設置してください。
- ほのかライト点灯中は、便器底部に影ができて汚れに見える場合があります。(その場合は、下記の「便鉢内のライトのみを消すとき」の操作を行ってください。)

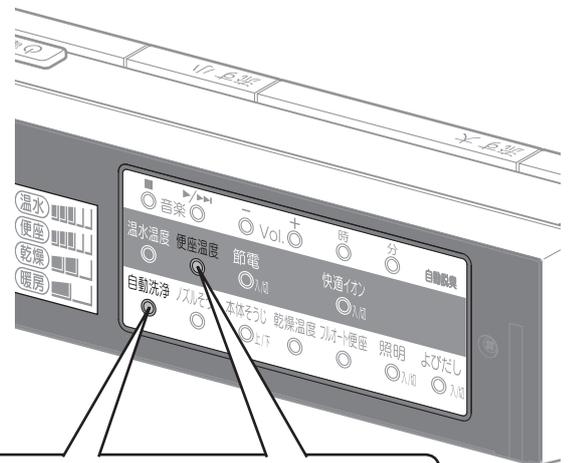


【照明入 / 切】

便鉢内のライトのみを消すとき

【自動洗浄】と【便座温度】を 同じタイミングで2秒以上押す

- ※セット完了時、「ピッ」という音になります。
- ※元に戻すときは、もう一度、【自動洗浄】と【便座温度】を同じタイミングで2秒以上押します。
(「ピー」という音がして、元の設定に戻ります。)



【自動洗浄】と【便座温度】



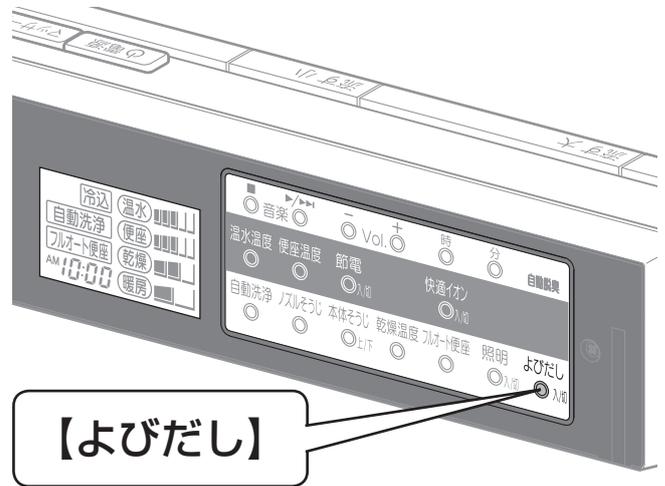
トイレを安心に【呼び出しスイッチ】

【よびだし】を押すと、本体からチャイム音となり、近くにいる人を呼ぶことができます。

※緊急呼出用ではありません。

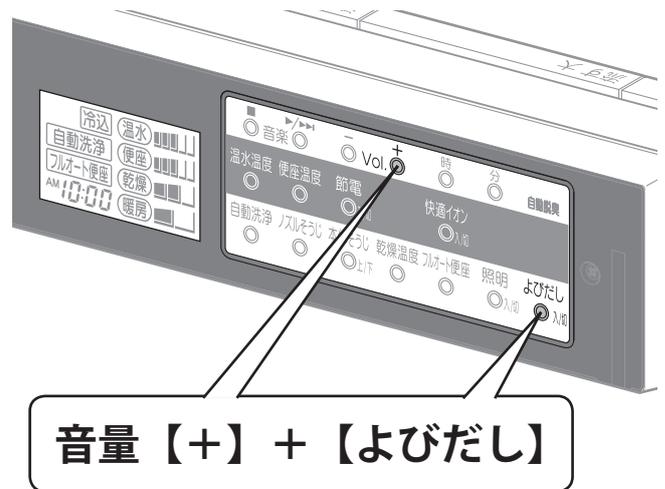
※呼び出し音が聞こえる範囲は、目安として約5mです。(ただし、建物の構造によって変わる場合があります。)

1 【よびだし】を押す

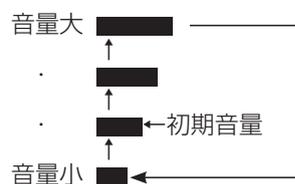


呼び出しの音量を変えるとき

音量【+】と【よびだし】を
同じタイミングで2秒以上押す

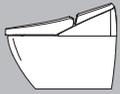


※セット完了時、「ピッ」という音となり、セット後の音量でチャイムになります。



元の設定に戻すとき

音量【+】と【よびだし】を
同じタイミングで2秒以上押す操作を
「ピー」という音になるまで繰り返す



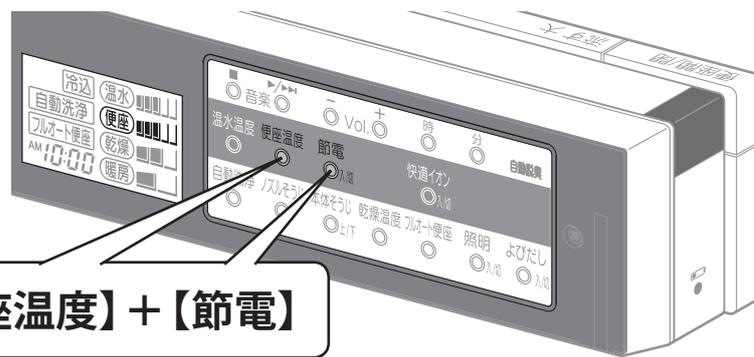
もっと快適に

低温ヤケドを防ぐ（便座ヒーターオート OFF）

座ると自動的に便座ヒーターが「切」になり、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。便座ヒーターは、立ち上がると自動的に「入」になります。お買い上げ時は設定されていません。

【便座温度】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、「ピッ」という音がなります。



【便座温度】+【節電】

便座ヒーターオート OFF を解除するとき

【便座温度】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す

※解除時、「ピー」という音がなります。

便利な使い方

おしり・ビデのシャワーを弱くする

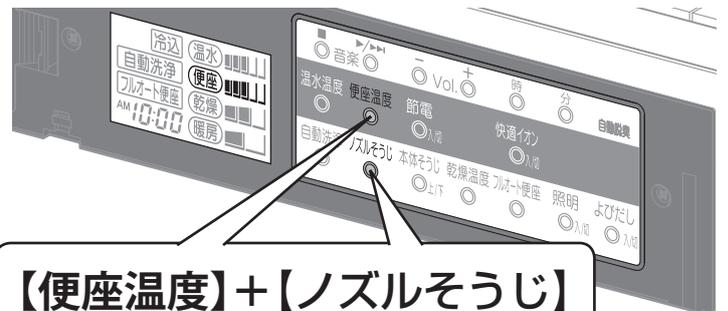
おしり洗浄・ビデ洗浄のシャワーを「弱」にしてもまだ強いと思われる方は、さらにシャワーを弱くすることができます。お買い上げ時は設定されていません。

【便座温度】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

※「ピッ」という音がして、洗浄強さが弱くなります。

※弱くする設定はさらに2段階あります。押すたびに洗浄強さが少しずつ弱くなりますのでお好みの強さに調節してください。（3回以上押してもそれ以上は変わりません。このときは、「ピピッ」という音がします。）

※水圧の低いところでは、最弱の設定にするとシャワーが届かないことがあります。



【便座温度】+【ノズルそうじ】

元の設定に戻すとき

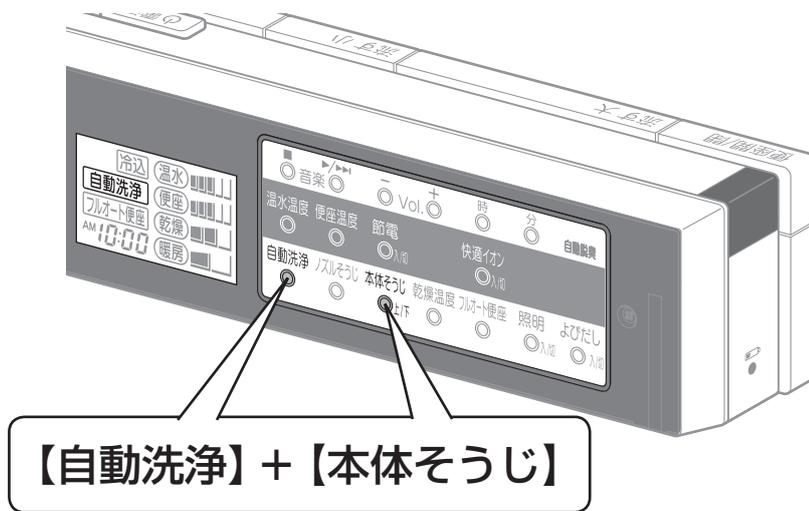
【ノズルそうじ】と【分】を同じタイミングで2秒以上押す

※操作のたびに「ピッ」という音がして、洗浄強さが1段階強くなります。

便鉢内の汚れを防ぐ（プレ洗浄）

着座と同時に予備洗浄（約 1L）を行い、便鉢内の汚れの付着を低減させます。
また、大 7L 小 6L の水で確実に便器洗浄を行います。お買い上げ時は、設定されていません。
※自治体によって洗浄水量の規制がある場合、このモードは使用できません。

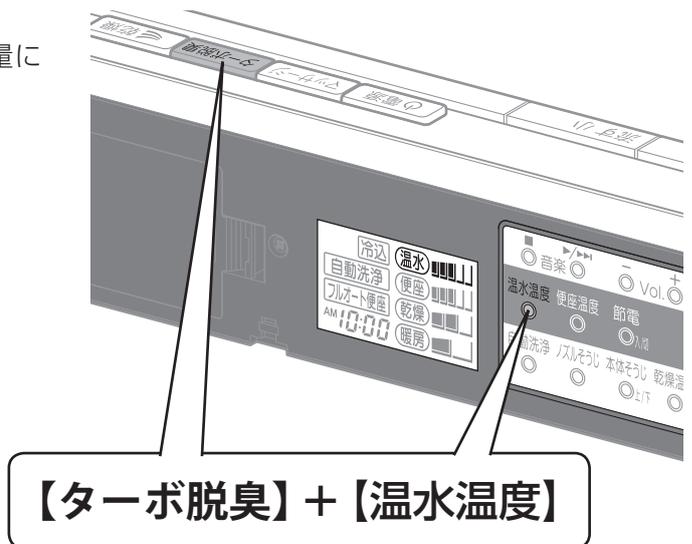
【自動洗浄】と【本体そうじ】を同じタイミングで 2 秒以上押す
※セット完了時、「ピッ」という音になります。

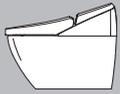


プレ洗浄を解除するとき

【ターボ脱臭】と【温水温度】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※解除時、「ピー」という音になります。
※解除すると、元の設定（大 6 L 小 5 L）の洗浄水量になります。





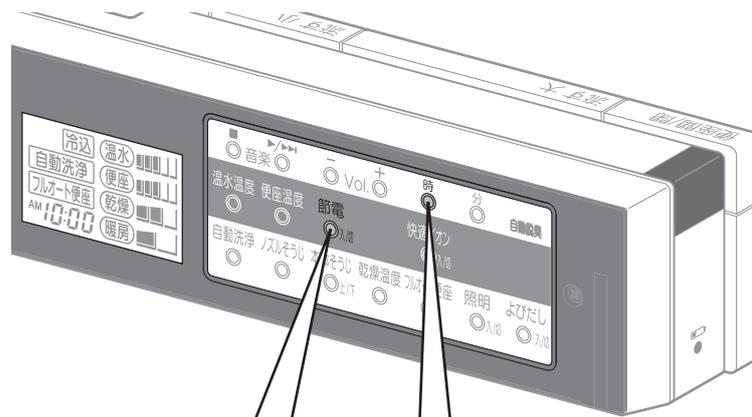
もっと快適に

便器洗浄の開始時間を変更する

自動便器洗浄は、立ち上がってから約 6 秒後に、自動的に便器洗浄を開始する機能です。この開始時間を切り替えることができます。お好みに合わせて切り替えてください。お買い上げ時は、約 6 秒後に設定されています。

【節電】 と 【時】 を同じタイミングで 2 秒以上押す

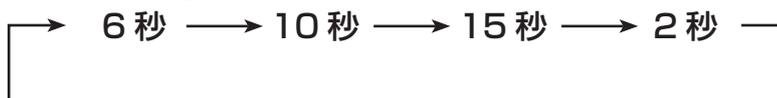
※セット完了時、「ピッ」という音になります。



【節電】 + 【時】

※スイッチを押すたびに開始時間が順次切り替わります。(下図参照)

初期設定



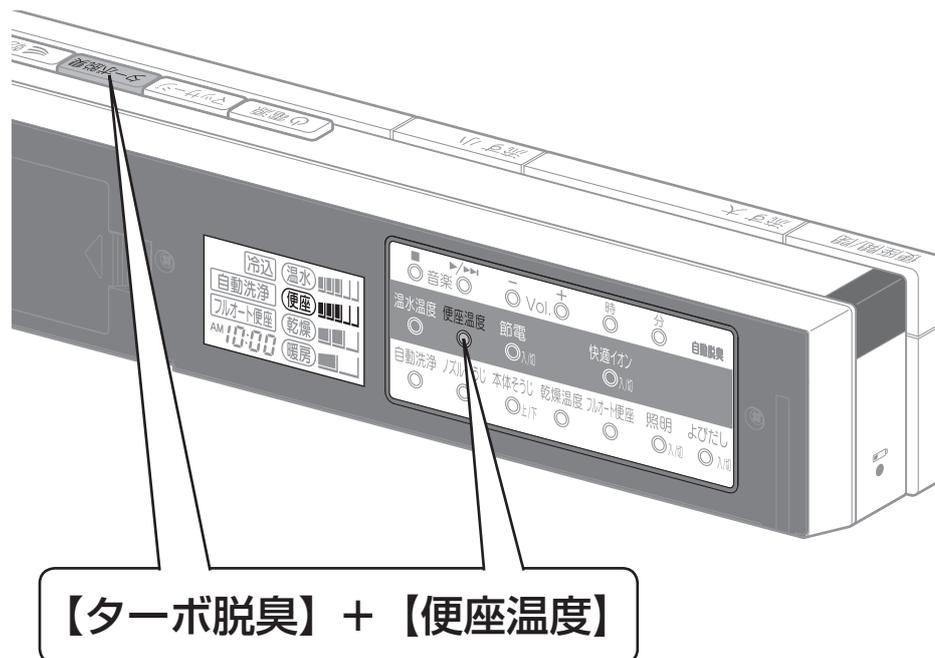
元の設定に戻すとき

**【節電】 と 【時】 を
同じタイミングで 2 秒以上押す操作を
「ピー」という音になるまで繰り返す**

リモコン操作音を消す

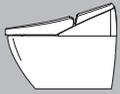
操作時に鳴るリモコン操作音を消すことができます。リモコン受信音、フルオート便座作動時の音等も出なくなります。お買い上げ時は、リモコン操作音「入」に設定されています。

【ターボ脱臭】と【便座温度】を同じタイミングで2秒以上押す



リモコン操作音を鳴らすとき

【ターボ脱臭】と【便座温度】を同じタイミングで2秒以上押す



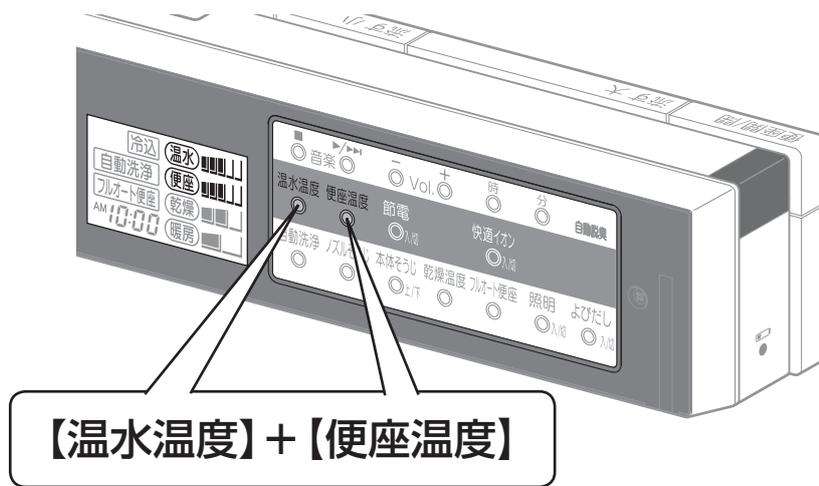
もっと快適に

お買い上げ時の設定に戻す

「便利な使い方」の操作で本製品の設定を変更した場合でも、全ての機能をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

【温水温度】と【便座温度】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、「ピッ」という音になります。



便利な使い方

■お買い上げ時の設定は

お買い上げ時の設定は以下のようにになっています。

機能説明	お買い上げ時の設定
脱臭の入/切	脱臭する
脱臭のモード切替	「フルパワーモード」と「パワーモード」の自動切替
スーパー節電の入/切	スーパー節電しない
オート音楽再生の入/切	オート音楽再生する
リピート再生	1曲リピート再生する
便座ヒーターオート OFF 機能	便座ヒーターオート OFF 機能「切」
洗浄強さ「弱」の設定	3段階中の強側
【乾燥】の押した順番	「中」→「高」→「低」
自動便器洗浄の開始時間	立ち上がってから6秒後
ほのかライトの照らす場所	足下と便鉢内
ほのかライトの「入」時の表示	止スイッチの点滅
リモコン操作音の入/切	操作時にリモコン操作音が鳴る
音量	レベル 10

変更した設定の記憶は

「快適な機能」等で設定を変更した場合、電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切にしても変更した設定は記憶されます。



知っておいていただきたいこと

着座センサーで誤操作を防止します。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出ししないよう、着座センサーが付いています。

- ※ 便座に座らないと [おしり洗浄]、[ビデ洗浄]、[乾燥] の各機能が動きません。
- ※ 便座に便座カバー・便フタカバーを付けた場合、着座センサーが入りっ放しになったり、また入らなったりすることがあります。

着座センサーは光の反射を利用しているため、次のような場合に作動しないことがあります。

- 前にかがんだり、前寄りに座った場合
 - ※ 便座に深めに座る等、座り方を変えてみてください。
- 黒色や毛羽立った生地等の光が反射しにくい衣類を着ている場合
 - ※ センサーに手をかざす等、肌を検知させるようにしてください。
- センサーに汚れや水滴等が付着している場合
 - ※ 汚れや水滴等を取り除いてください。

人体検知センサーが付いていて手を使わず開けられます。

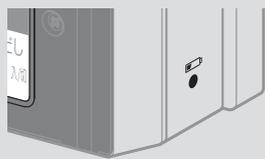
人が便器の前に立ったことを検知して、便フタを自動的に開閉するための「人体検知センサー」が付いています。便器のすぐ前に立つと検知します。



- ※ 便器の斜め前や離れて立つと検知できずに便フタが開かないことがあります。
- ※ 人体検知センサー部が汚れていると、正常に動作しない場合があります。このような場合はセンサー部を柔らかい布で水ぶきをしてください。

電池消耗お知らせサインが付いています。

リモコンの「電池ランプ」点滅は、電池消耗をお知らせするサインです。お早めに新しい電池に交換してください。



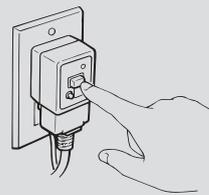
- ※ 部屋の広さ、壁の仕上げや色（特に黒っぽい色）等により、「電池ランプ」が点滅する前に使用できなくなる場合があります（信号が弱くなるため）。
- ※ トイレのドアを開けたままや「電池ランプ」点滅時にリモコンのスイッチを押すと、まれに信号が本体に届かず作動しない場合があります。

漏電が起こるとランプが点灯し、電気を遮断します。

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、電源プラグの「漏電表示ランプ」を点灯させます。また、電源プラグに水がかかると「漏電表示ランプ」が点灯する場合があります。

漏電表示ランプが点灯したときは

- ① 電源プラグをコンセントから抜き、20～30秒ほど間をおいて再び差し込みます。
- ② 「リセットボタン」を押してランプを消灯させます。



※ 上記の操作をしても再びランプが点灯するようであれば、電源ランプをコンセントから抜き、お求めの取扱店またはグローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

シャワーと便座の温度は一定に調節しています。

シャワーは、スイッチの設定に合わせて一定の温度に設定しています。

温水タンク内制御温度

切（水温）、約 32℃（低）～約 40℃（高）

便座は、スイッチの設定に合わせて一定の温度に設定しています。

便座温度

切（室温）、約 28℃（低）～約 40℃（高）

温水になるまで約 10 分かかります。

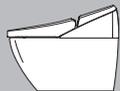
「おしり洗浄またはビデ洗浄」を長時間使用すると、シャワー温度がしだいに低下し、最後には水になります。温水になるまで約 10 分かかります。

便座・便フタはゆっくり閉じます。

便座・便フタには、あやまって倒したとき等、衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるように [スローダウン機構] が装備されています。



- ※ 強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。
- ※ 電源 ON 時のみスローダウンします。



こんなときは

ノズルの付近から出る水は？

洗浄の前後や温水温度を調節したとき等、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。



※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店またはグローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

使いはじめに温風がおう。

新しいうちは、温風が少しにおうことがありますが、故障ではありません。
ご使用とともに消えます。

ラジオやテレビに雑音が入る。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。



小用時には

- 洋風便器で立小便をする場合、小便がはねて外へ飛散し、床や壁を汚すことがあります。座ってご使用いただければ、小便の飛散は軽減できます。
- 着座した姿勢で小便をする場合、着座位置や小便をする方向によっては、はね返ることがあります。着座位置をずらすか、トイレットペーパーを敷いていただければ、はね返りは軽減できます。

結露が出た。

室温と便器・本体・止水栓の表面温度差や湿度により、便器・本体の表面に水滴が生じることがあります（結露）。結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。なお結露水が生じた場合は、乾いた布でふきとってください。

※ 結露水は床のしみや破損の原因になります。
※ 本便器は結露しにくい構造になっていますが、室温等の条件により結露する場合があります。

省エネのために。

- 使用後は便フタを閉じる
- 便座カバーを取り付ける
- 便座や温水の設定はむやみに高温にしない
- 季節の気温に合わせてこまめな温度調節
- 節電機能のある機種ではできるだけ節電機能を利用する
- 長時間の外出等、不在時はこまめに電源を切る

※ 便座カバーは、こまめに洗濯して清潔さを保ってください。

※ 凍結の恐れがある場合は、電源プラグはコンセントから抜かず、電源を入れておく必要があります。凍結防止方法を実施してください。
(☞ 63 ページ)

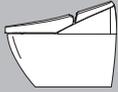
使う洗剤は？

便座や便フタ等のプラスチック部のお手入れには、中性洗剤等、プラスチックに害のない洗剤を使用してください。

また、便器部（陶器）のお手入れには、塩素系・酸性洗剤・消毒剤を使用しないでください

換気を行ってください。

キッチンの大型レンジフード使用時等、室内の換気バランスが悪いと、便器洗浄時に臭いが一時的にずる場合があります。十分な換気を行ってください。

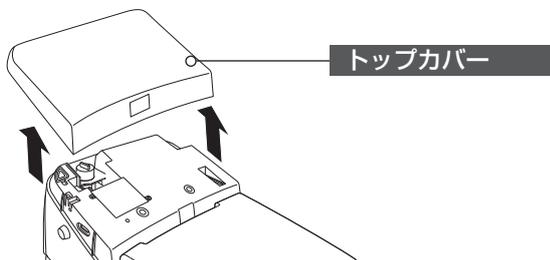


停電したときの便器洗浄の仕方

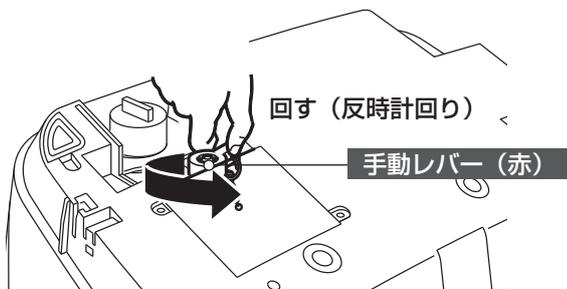
停電したときには、リモコンで便器内洗浄が行えません。
以下の要領で洗浄してください。

停電したときの便器洗浄

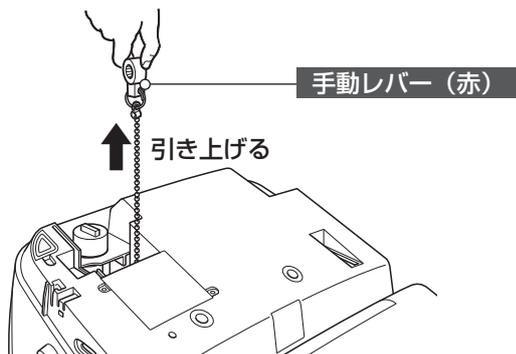
1 トップカバーを外します。



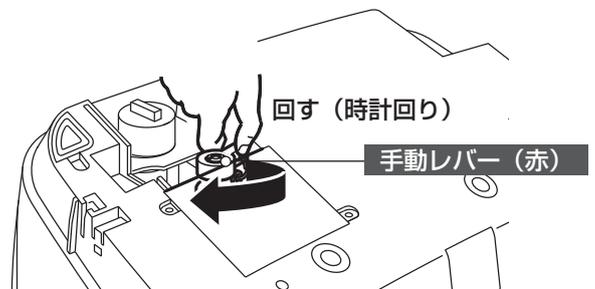
2 手動レバー（赤）を反時計回りに約 180° 回し、10 秒以上通水を行います。
※水が便器からあふれる事はありません。



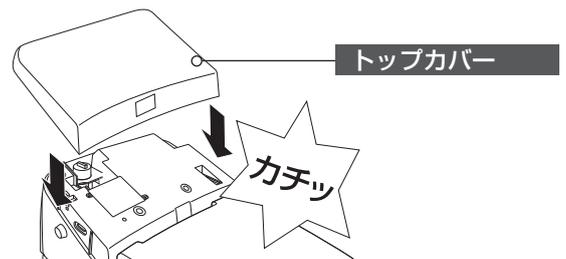
3 手動レバー（赤）を外し、素早く引き上げ、約 5 秒間保持します。



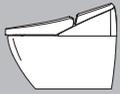
4 手動レバー（赤）を元の位置に戻し、時計回りに約 180° 回し、通水を止めます。
※ 便鉢への通水が止まったことを確認してください。



5 トップカバーを元に戻します。
※取付後、しっかりはまっていることを確認してください。



知っておけば便利で安心



断水したときの便器洗浄の仕方

バケツ 1 杯 (5 ~ 6 L) の水を、水とびに注意しながら一気に流し込んで汚物を排出してください。
※うまく汚物が流れないときは流し込みをより早く (短時間に一気に) して、再度行ってください。
最後に、便器内の水位が通常の高さになるように 3 ~ 4 L の水を注いでください。
(小洗浄も同じように流してください。)

断水したときの便器洗浄



【注意】

- バケツで水を運ぶとき、便器へ水を流すとき等、床に水がこぼれないように十分に気をつけてください。
- コンセント部分に水がかからないようにご注意ください。



おそうじ・お手入れ

お手入れの効果を正しくあげるため、汚れや場所にあった洗剤、道具を使いましょう。
ただし、使ってはいけない道具・洗剤もありますのでご注意ください。

お掃除道具

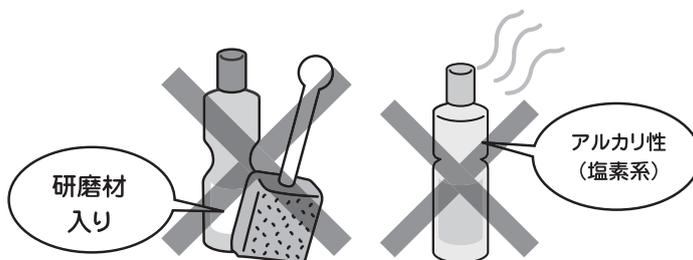
種 類		使う場所
やわらかい布	使い古したタオル、着古したTシャツ等を適当なサイズに切ってお使いください。	便座・便フタ カバー類・便器部
スポンジ	小さく、できるだけ柔らかなもの。	ノズル先端部
トイレ用ブラシ (けんま材なし)	便器の内側掃除の必需品。 ※けんま材付は陶器表面をキズつける恐れがあるので、避けてください。	便器部
ゴム手袋	手アレ防止に。水や洗剤が入らないように折り返して使いましょう。	—
歯ブラシ	隠れた部分や細かいところに大活躍。使い古しのものを。	脱臭カートリッジ

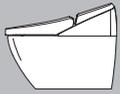
洗剤

種 類		使う場所
トイレ用中性洗剤	便器（陶器部）の黄ばみや黒ずみを落とします。	陶器部
けんま材なしの洗剤		

次の洗剤・道具は使用しないでください。

- アルカリ性洗剤「塩素系」
- けんま材入りの洗剤
- けんま材付きのブラシ





こんなときは

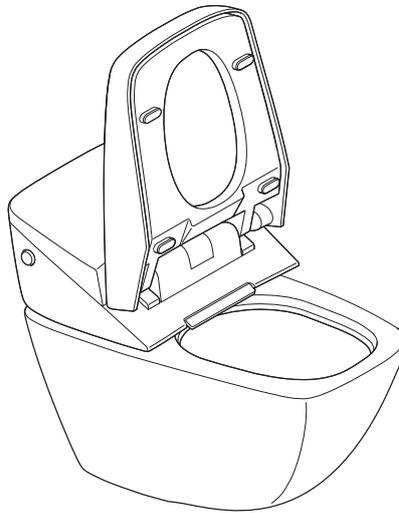
お掃除の場所と汚れの種類

[便フタ] 皮膚の汚れ・小水のシミ **P48**

[トッパカバー] ホコリ **P48**

[便フタと便座のすきま] ホコリ **P49**

[便器] カビ・バクテリア・尿石 **P53**



P48 [便座] 皮膚の汚れ・小水のシミ

P48 [リモコン] ホコリ・皮膚の汚れ

P54 [ノズルシャッター] 水アカ・小水のシミ

P55 [ノズル] 水アカ・小水のシミ

[注意]

- おそうじ・お手入れの際は、【自動洗浄】を「切」、【フルオート便座】を「切」にして行ってください。
※人を検知して、勝手に水が流れたり、便座・便フタが閉じたりします。

警告



水かけ禁止

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけるな
いでください。

※感電・火災の原因になります。

注意



指示実行

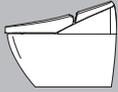
プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる（プラスチック用）洗剤を使用してください。

※トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール等を使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。



☆おそうじ・お手入れ方法

○便座・便フタのそうじ	48
○便フタを外してそうじする	49
○本体を浮かせてそうじする【電動リフトアップ】	51
○定期的な点検のお願い	52
○便器のそうじ	53
○ノズルシャッターを清潔に	54
○ノズルのそうじ	55
○フィルターの掃除	57
○脱臭効果が弱くなったら	58
○シャワーが弱くなったら	59
○リモコンの電池ランプが点滅したら	60
○電源プラグ（漏電保護機能付）の点検	61
○長期間使用しないときは	62
○凍結しそうなときは	63



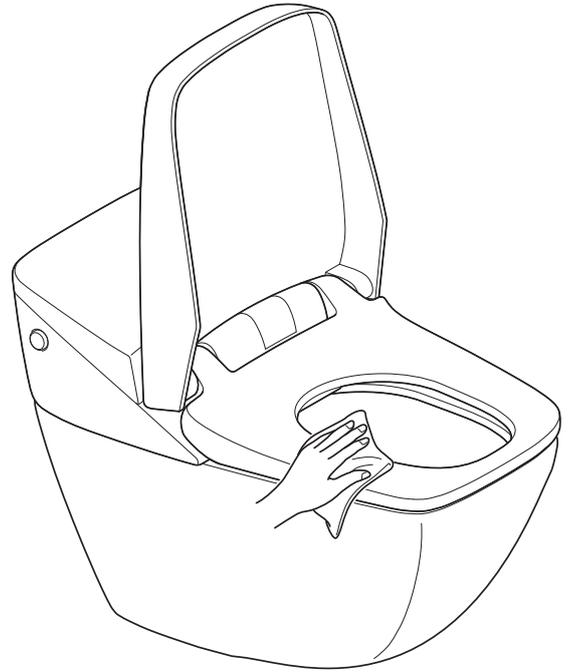
便座・便フタのそうじ

便座・便フタ・カバー類・リモコン（プラスチック部）のおそうじ

- 柔らかい布で水ぶきをしてください。

水ぶきするのはなぜ？

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、固くしぼった柔らかい布でこまめに水ぶきをしましょう。
また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

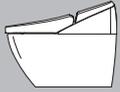


【注意】

- 乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。
※ キズつきの原因になります。
- リモコンのお掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※ シャワートイレが誤作動することがあります。

❖ 抗菌部位について

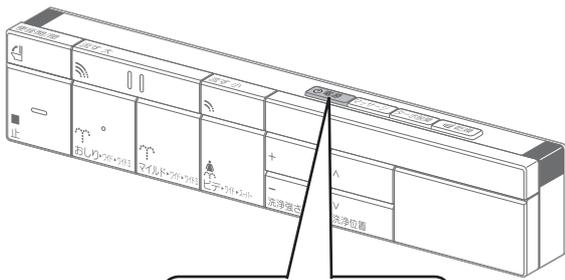
ノズル・便座・便フタ・カバー・リモコンの操作ボタンに抗菌プラスチックを採用しています。



便フタを外してそうじする

便フタの取外し

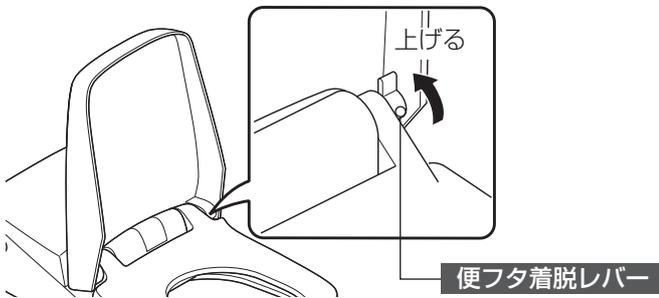
- 1** 【電源入/切】 を押して「切」にし、電源ランプの消灯を確認する



【電源入/切】

- 2** 便フタを開く

- 3** 便フタ着脱レバーを“カチッ”と音がするまで上げる



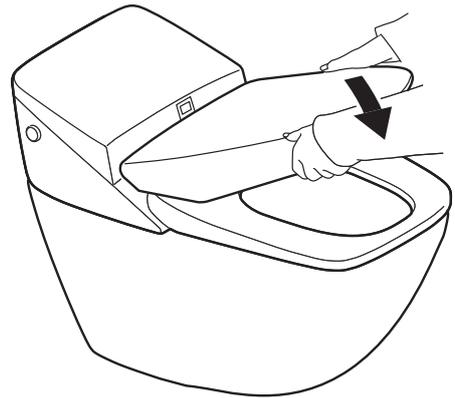
便フタ着脱レバー

- 4** 便フタの右側を持ち上げ、便座のピンから浮かせる

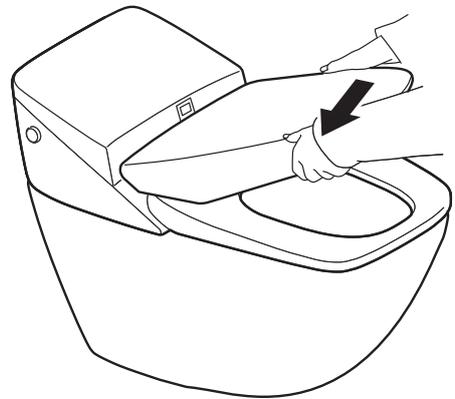


浮かせる

- 5** 便フタを降ろし、抱えるように持ち替える



- 6** 便フタを左にずらして外す

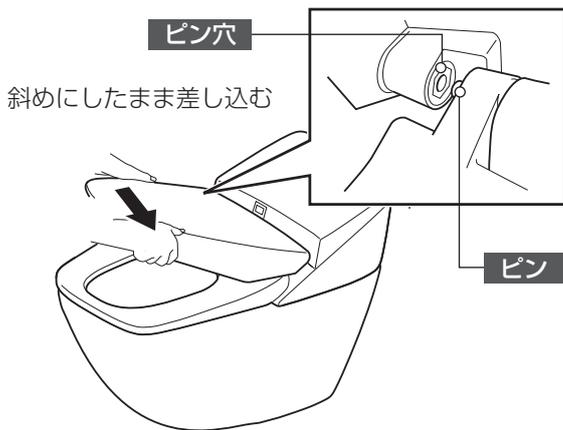


【注意】

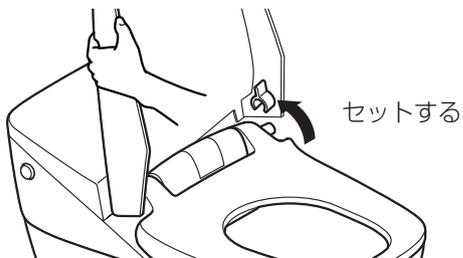
- 便フタに無理な力を加えないでください。
※破損する恐れがあります。
- 便フタを外した状態で便座を上げないでください。
※カバーや便座がキズ付いたり破損する恐れがあります。
- 便フタを外したまま使用しないでください。
※ 便フタを閉じた状態で外し、使用した場合は、おしり洗浄、ビデ洗浄、乾燥の各機能が作動しません。

便フタの組付け

- 1 便フタの前に倒しながら、
便フタ左側のピン穴と
便座のピンを合わせて差し込む



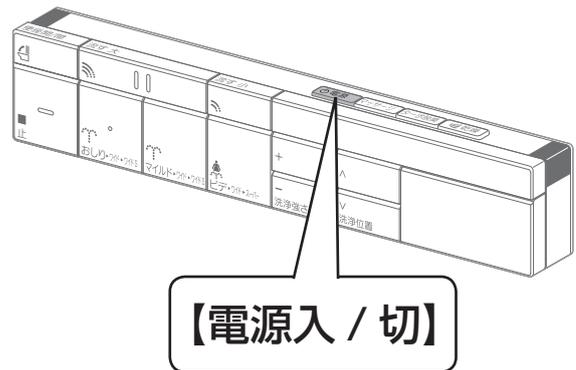
- 2 便フタを上げ、
便フタの右側をピンにセットする



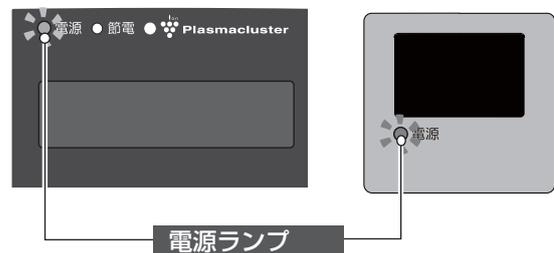
- 3 便フタ着脱レバーを
“カチッ”と音がするまで下げる

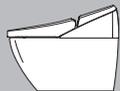


- 4 【電源入/切】を押して「入」にし、
電源ランプの点灯を確認する



- 表示部
人体検知センサー(下) ●表示部
人体検知センサー(上)





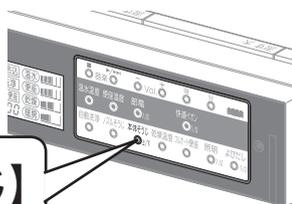
本体を浮かせてそうじする【電動リフトアップ】

本体（便座とともに）を浮かすことができますので、普段掃除のできない本体と便器の間が掃除できます。下記の要領で本体を浮かせてください。

本体の浮かせ方

- 1 便フタ・便座を開く
- 2 【本体そうじ】を押す

【本体そうじ】



※ 本体が上昇すると掃除しやすくするため、ほのかライトが点灯します。
（ほのかライトが必要ない場合は、35 ページを参照してください。）

※ 便フタと便座は開いた状態で操作してください。



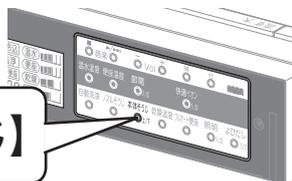
【注意】

- 無理に持ち上げないでください。
※ 故障の原因となります。
- 本体を浮かせたまま使用しないでください。
※ 故障の原因となります。

本体の戻し方

- 1 【本体そうじ】を押す

【本体そうじ】



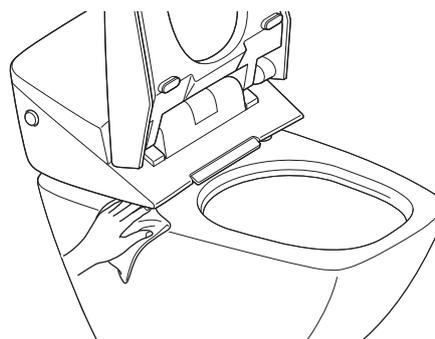
【注意】

- 無理に押さないでください。
※ 故障の原因となります。

すき間のそうじ

- 柔らかい布やスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で拭いてください。

詳しくは、53 ページを参照してください。



【注意】

- 便器を掃除しているとき、洗剤が本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水ぶきしてから本体を戻してください。
※ 洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。
- 本体を上から押えると降りてくる可能性があるため注意してください。
- ノズルを無理やり手で引っ張り出したり、押し戻したりしないでください。
※ ノズルが引っこまなくなり、故障の原因になります。
もし、誤って引っ張り出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

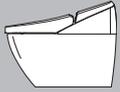
⚠ 注意



電動下降中は
本体と便器の間に
手を入れないでください。

禁止

※ 手を挟んでケガをすることがあります。



定期的な点検のお願い

負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検

負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検の目安は、

取付けの日から6年後です。

●負圧破壊装置（バキュームブレーカー）が故障すると水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になりますので点検が必要です。

負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検はグローエジャパンサービスセンターまでご依頼ください。（下記参照）

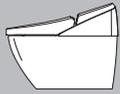
グローエジャパンサービスセンター

TEL：0120-315-968

FAX：03-3767-3811

受付時間 平日 9:30～17:30

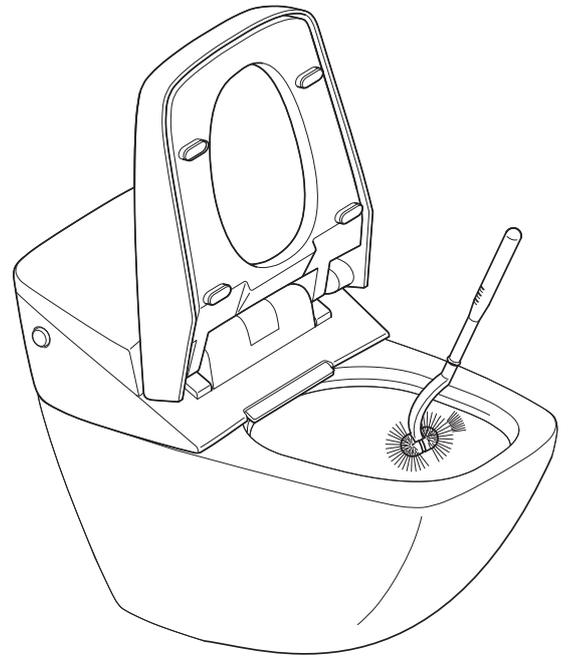
（土、日、祝、ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く）



便器のそうじ

便器（陶器部）のおそうじ

- 柔らかいブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。



[注意]

- 便器のお手入れに塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤は、使用しないでください。
※気化したガスにより、故障・破損の原因になります。
- 熱湯はお使いにならないでください。
※便器が破損することがあります。
- けんま材入りの洗剤やブラシを使用しないでください。

すき間もおそうじがしたい

- ※ 本体を浮かせて便器と本体の間も楽に掃除ができます。(☞ 51 ページ参照)
- ※ 便フタを簡単に外せます。(☞ 49 ページ参照)

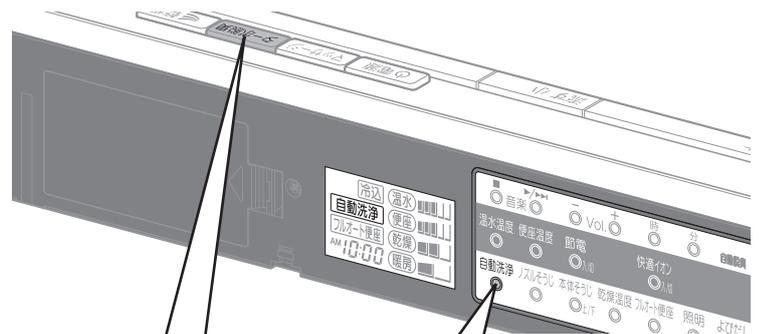
便器の底に汚れ？

ほのかライト点灯中は、便器底部に影ができて汚れに見える場合があります。

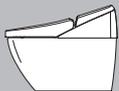
水位を下げてそうじしたいとき（お掃除モード）

リフトアップにより、本体を浮かせた状態で【ターボ脱臭】と【自動洗浄】を同じタイミングで2秒以上押す

※ 本体を戻すと便器洗浄を行い、通常の水位に戻ります。



【ターボ脱臭】+【自動洗浄】

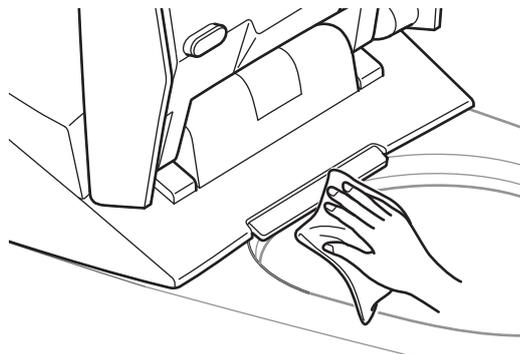


ノズルシャッターを清潔に

- 柔らかい布やスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で拭いてください。

[注意]

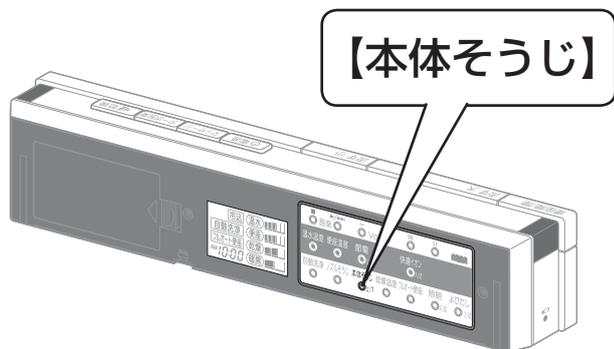
- 乾いた布やトイレトペーパーでふかないでください。
※キズつきの原因になります。
- けんま材入りの洗剤やブラシを使用しないでください。



ノズルシャッターを取り外し、そうじすることもできます。

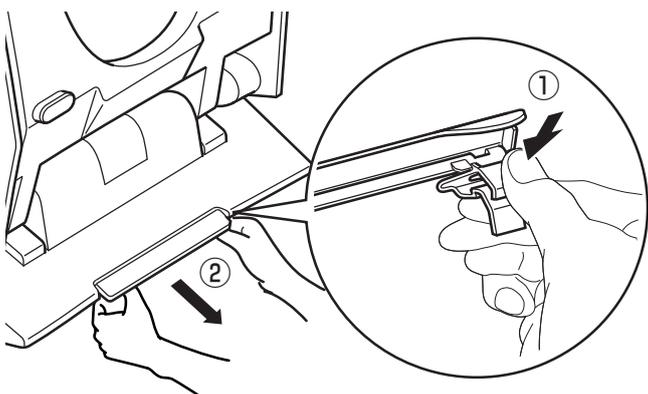
ノズルシャッターの取外し

- 1 便フタ・便座を開く
- 2 【本体そうじ】を押す



※ 掃除しやすくするため、ほのかライトが点灯します。

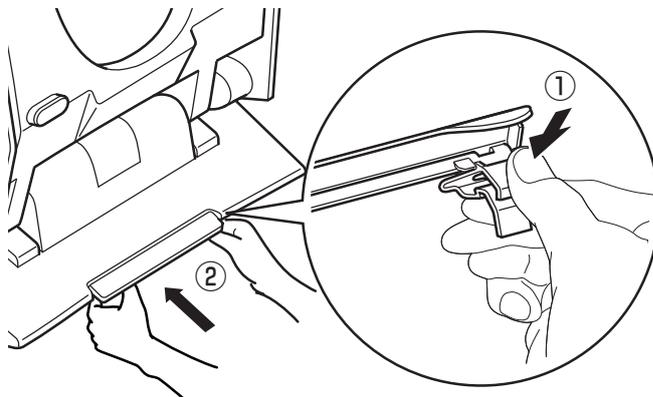
- 3 ノズルシャッターの両端のつまみを押しながら、ゆっくり引き抜く



- 4 取り外したノズルシャッターを洗う

ノズルシャッターの取付け

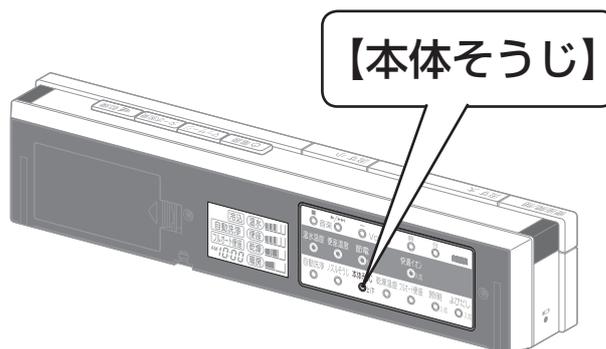
- 1 ノズルシャッターの両端のつまみを押しながら、ゆっくり取り付ける

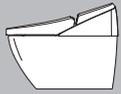


[注意]

- 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。また、シャッターが正しく取り付けられたことを確認してください。

- 2 【本体そうじ】を押す





ノズルのそうじ

ノズルのお掃除には、以下の方法があります。

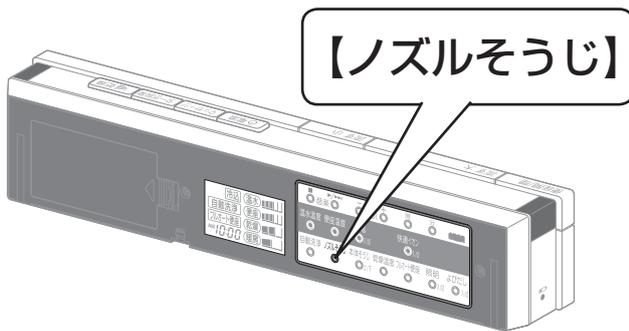
- 使用中（着座中）にお好みにノズルを洗うことができます。“リモコンノズル洗浄”
- 日頃のお掃除時、しつこい汚れは、ノズルを電動で動かし、スポンジ等で掃除ができます。

使用中（着座中）のノズルそうじ

- 使用中（着座中）にノズルを洗いたい。
（リモコンノズル洗浄）

1 【ノズルそうじ】を押す

- ※ ノズルが本体に収納されたまま、約3秒間洗浄します。
- ※ おしり洗浄およびビデ洗浄の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄するオートクリーニング機能が付いています。

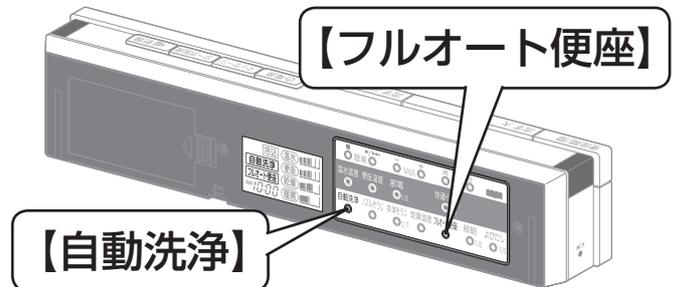


お手入れ時のノズルそうじ

- お手入れ時、ノズルをしっかりと掃除したい。

1 【フルオート便座】と【自動洗浄】を「切」にする

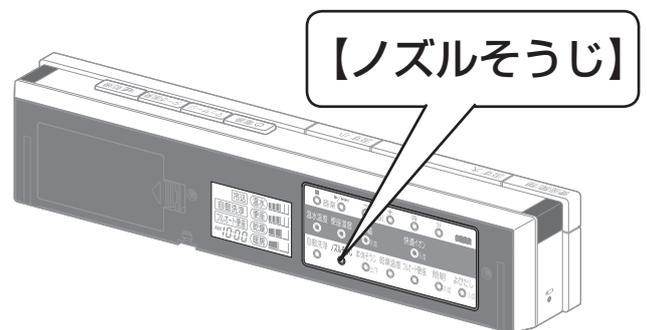
- ※ 人を検知して、便座が閉じたり、勝手に水が流れる場合があります。



2 便フタ・便座を開く

3 便フタ・便座が空いている状態で【ノズルそうじ】を押す

- ※ ノズル付近から約3秒間水が出た後、おしりノズルが伸びてきて小刻みに前後に動きます。このとき、シャワーは噴出しません。

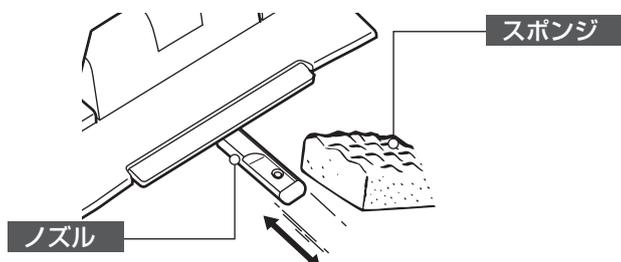


【注意】

- 便座を上げた状態で操作してください。
※ 便座が閉じていると「リモコンノズル洗浄」になり、ノズルは伸びません。

お手入れ時のノズルそうじ (つづき)

4 おしりノズルをそうじする



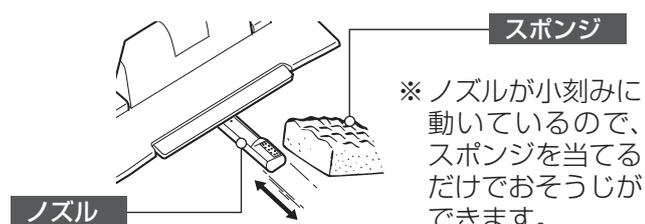
- ※ ノズルが小刻みに動いているので、スポンジを当てるだけでおそうじができます。
- ※ 約 1 分たつと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押しますと、再びノズルが伸びます。

5 【ノズルそうじ】を押す

- ※ おしりノズルが戻り、替わってビデノズルが伸びてきます。



6 ビデノズルをそうじする



- ※ ノズルが小刻みに動いているので、スポンジを当てるだけでおそうじができます。

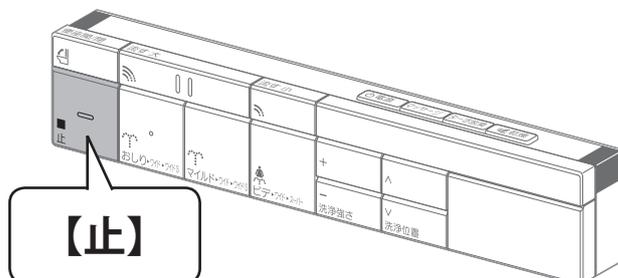
- ※ 約 1 分たつと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押しますと、再びノズルが伸びます。

7 【ノズルそうじ】を押す

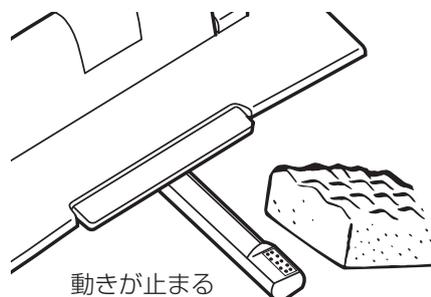
- ※ ビデノズルが戻ります。

ノズルの動きを止めるとき

1 【止】を押す



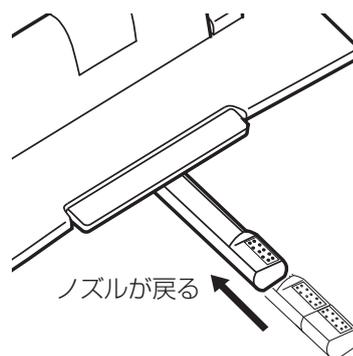
- ※ 動きが止まります。



- ※ 動きが止まった状態で約 5 分たつとノズルは自動で戻ります。

2 再度【止】を押す

- ※ ノズルが戻ります。



[注意]

- ノズルに強い力をかけないでください。

※ 故障の原因になります。

- ノズルを無理やり手で引っ張り出したり、押し戻したりしないでください。

※ ノズルが引っこまなくなり、故障の原因になります。

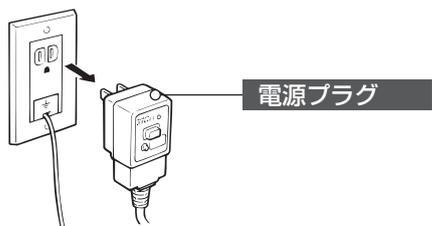
もし、誤って引っ張り出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

フィルター掃除

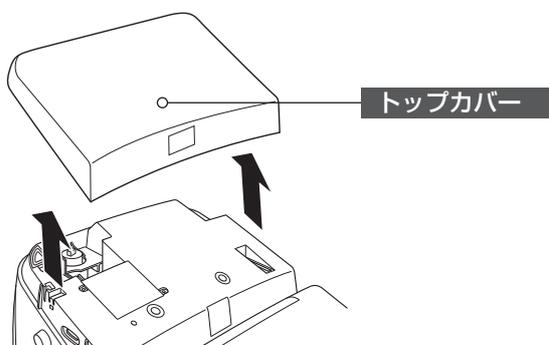
空気取入口の「フィルター」がホコリ等で詰まると能力が低下します。使用期間中は1ヶ月に1回程度掃除をしてください。

掃除は使用期間中なるべく1ヶ月に1回程度

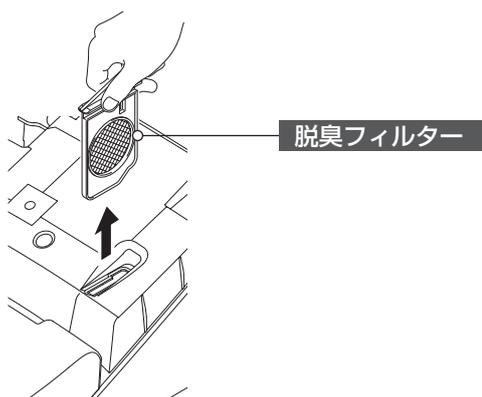
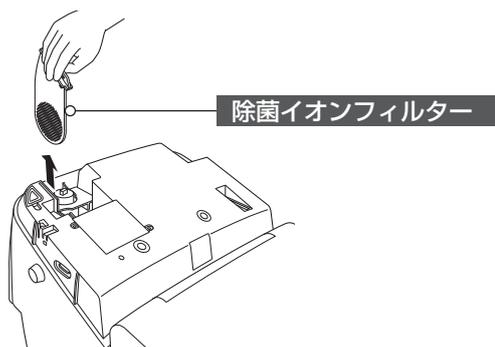
1 電源プラグをコンセントから抜く



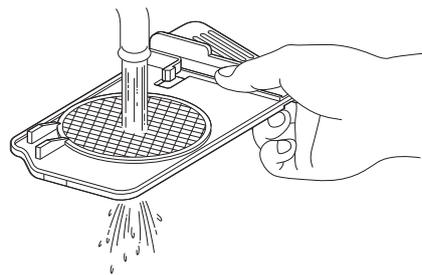
2 「トップカバー」を外す



3 「各フィルター」を本体両端の空気取入口（2カ所）から取り外す



4 「フィルター」を水洗いし、ホコリ等を取り除く



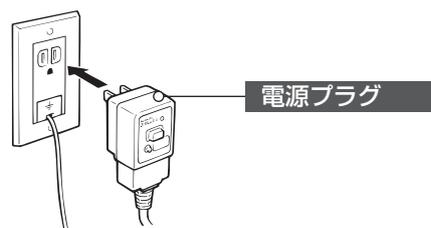
5 「フィルター」を乾燥させる

6 「フィルター」を空気取入口に取り付ける

7 「トップカバー」を取り付ける

※「カチッ」と音がするまで押しつけてください。
※トップカバーが浮いている場合は、各フィルターが最後まで取り付けられていない可能性があります。再度、取り付け直してください。

8 電源プラグをコンセントに差し込む

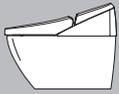


[注意]

- 「フィルター」を外したまま、使用しないでください。
※故障の原因となります。

■ 再び使用するとき

必ずご使用前の準備と確認を行ってください。
(☞ 13 ページ参照)



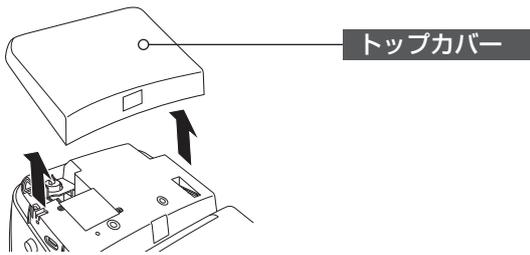
脱臭効果が弱くなったら

「脱臭カートリッジ」にホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、清掃してください。

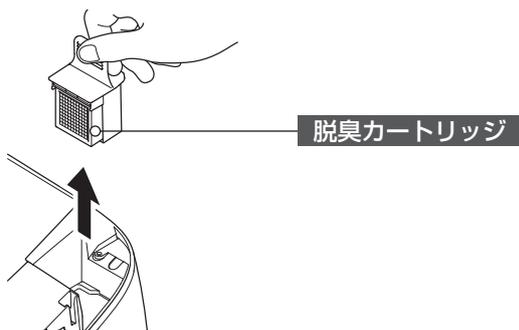
脱臭カートリッジの掃除のしかた

1 電源プラグをコンセントから抜く

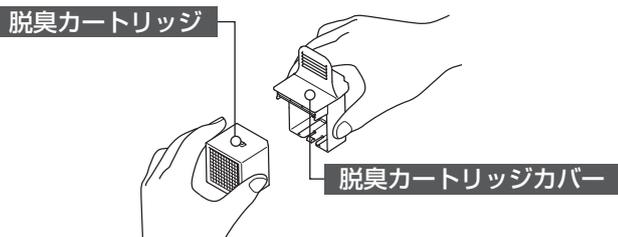
2 「トップカバー」を外す



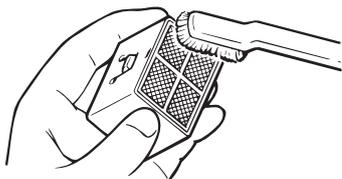
3 「脱臭カートリッジ」を抜く



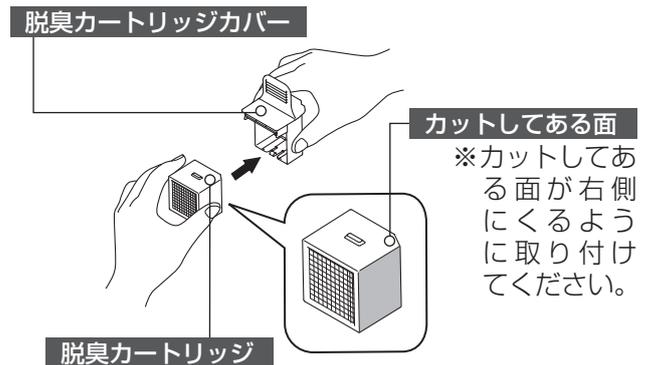
4 「脱臭カートリッジカバー」から「脱臭カートリッジ」を取り外す



5 「フィルター部」のホコリ等を歯ブラシ等で取り除く



6 「脱臭カートリッジ」を、カットしてある面が右側に来るように「脱臭カートリッジカバー」に取り付ける



7 「脱臭カートリッジ」を取付口に差し込む



8 「トップカバー」を取り付ける

※「カチッ」と音がするまで押しつけてください。

9 電源プラグをコンセントに差し込む

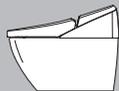
■再び使用するとき

必ずご使用前の準備と確認を行ってください。

(☞ 13 ページ参照)

[注意]

- 「脱臭カートリッジ」本体は水洗いできません。
- 「脱臭カートリッジ取付口」の奥に指を入れないでください。
※ケガの原因になります。

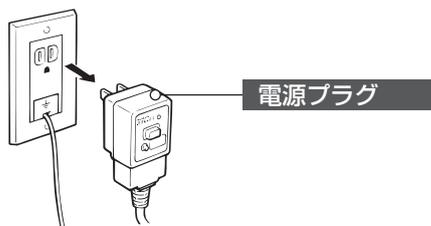


シャワーが弱くなったら

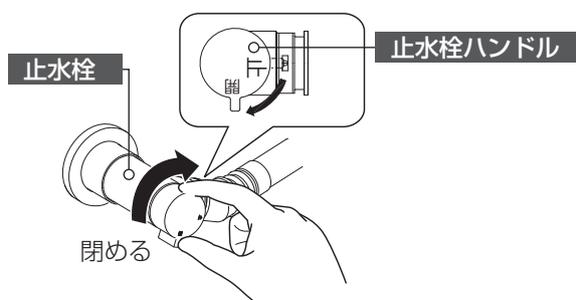
長期間使用して便器洗浄やシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

ストレーナーの掃除のしかた

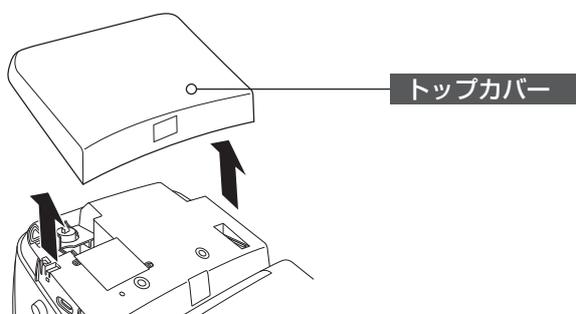
1 電源プラグをコンセントから抜く



2 「止水栓」を閉めて、給水を止める

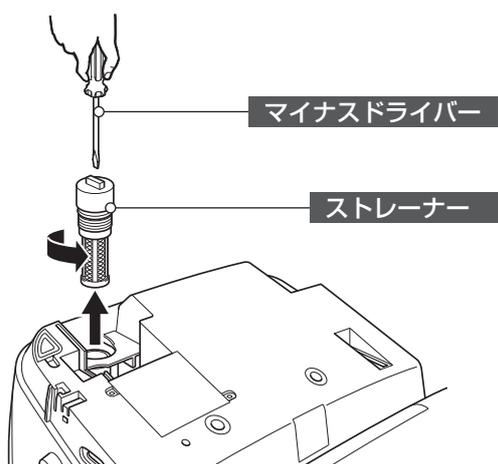


3 「トップカバー」を外す



4 本体上部の「ストレーナー」を回して外す

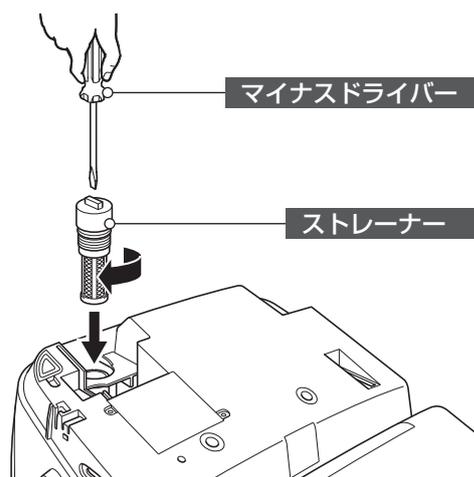
※このとき少量の水がこぼれます。



5 「ストレーナー」に付いているゴミを水洗いして完全に取り除く



6 「ストレーナー」を確実に閉める

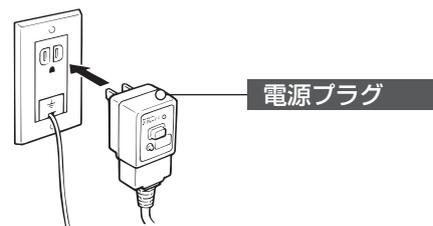


7 「止水栓」を全開にする

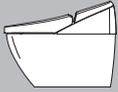
8 止水栓部から水漏れしていないか確認する

9 「トップカバー」を取り付ける

10 電源プラグをコンセントに差し込む



■再び使用するとき
必ずご使用前の準備と確認を行ってください。
(☞ 13 ページ参照)

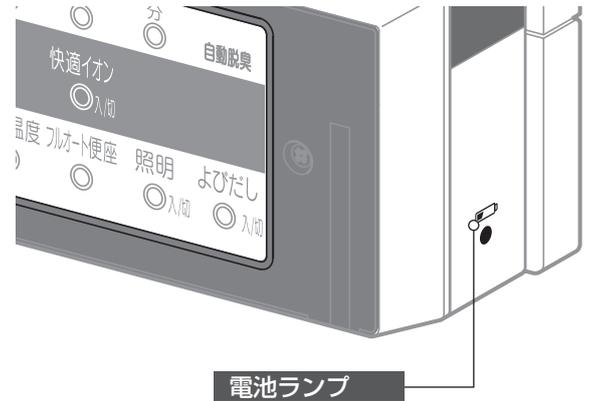


リモコンの電池マークが点滅したら

電池消耗により、「電池ランプ」が点滅します。(☞ 42 ページ参照)
下記の要領で新しい電池に取り替えてください。

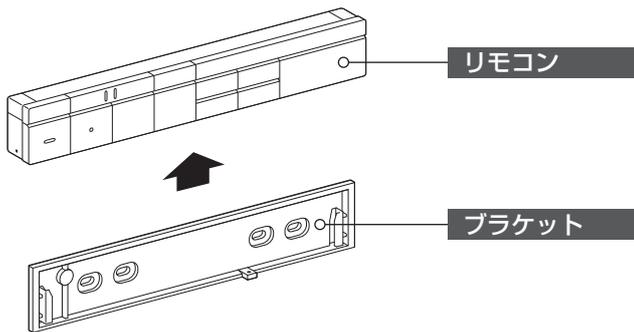
【注意】

- 電池のプラスとマイナスの向きをリモコン表示通り正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。
- アルカリ乾電池を使用してください。

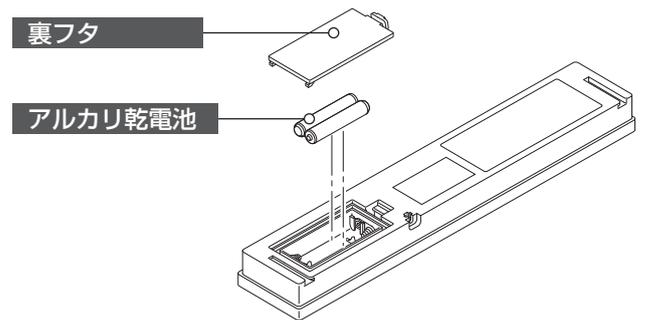


リモコンの電池交換

1 「リモコン」を上を持ち上げて、「ブラケット」から外す



2 「裏フタ」を外し、新しい「乾電池」(1.5V アルカリ単四形、2本)に取り替える

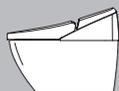


3 「裏フタ」を元通りにはめ、「リモコン」を「ブラケット」に上から差し込む

4 【時】【分】を押して時刻を合わせる
(☞ 16 ページ参照)

(参照)

- 付属の電池は施工時の動作チェック用のため、一般に市販されている電池に比べ寿命が短い場合があります。
- 部屋の広さ、壁の仕上げや色(特に黒っぽい色)等により、「電池ランプ」が点滅する前に使用できなくなる場合があります。

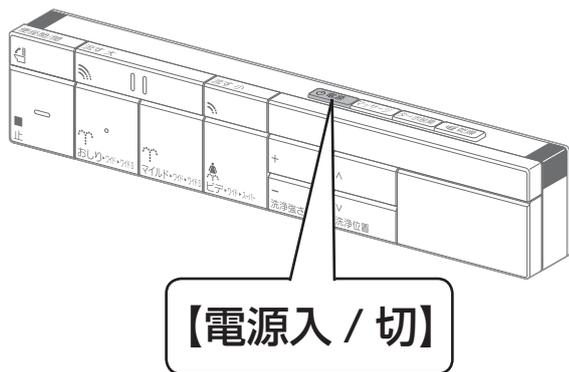


電源プラグ（漏電保護機能付）の点検

電源プラグには漏電保護機能が付いています。電源プラグの故障は、思わぬ事故につながる可能性があります。必ず点検を行ってください。

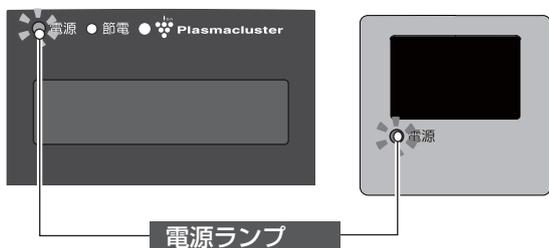
点検の目安は月に1～2回程度

1 【電源入/切】を押して【入】にする

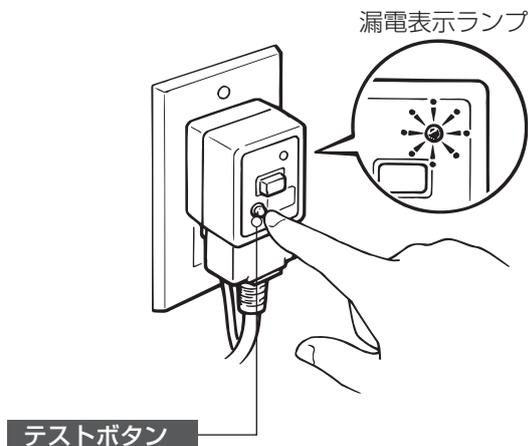


2 【電源ランプ】の点灯を確認する

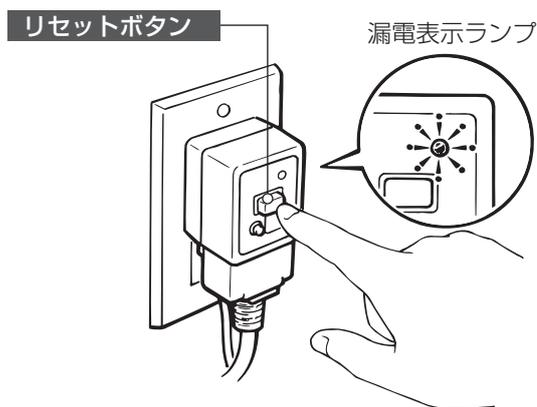
- 表示部 人体検知センサー（下）
- 表示部 人体検知センサー（上）



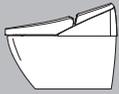
3 電源プラグの「テストボタン」を押して、「漏電表示ランプ」が点灯することを確認する



4 「リセットボタン」を押して、「漏電表示ランプ」が消灯することを確認する



※この点検を行うと、ワンタッチ節電の設定が解除されます。その場合はもう一度セットし直してください。



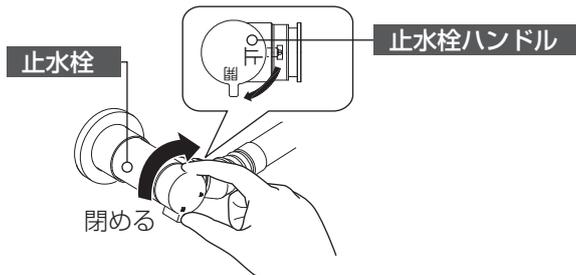
長期間使用しないときは

以下の場合には本体内部および給水ホースの水抜きを必ず行い、止水栓を閉め、電源を抜いてください。

- 旅行等で長い間、シャワートイレを使用しないとき。(水が汚れて詰まりの原因になります。)
- 別荘等で使用しないとき。(人のいない家では予想以上に温度が下がり、凍結する恐れがあります。)

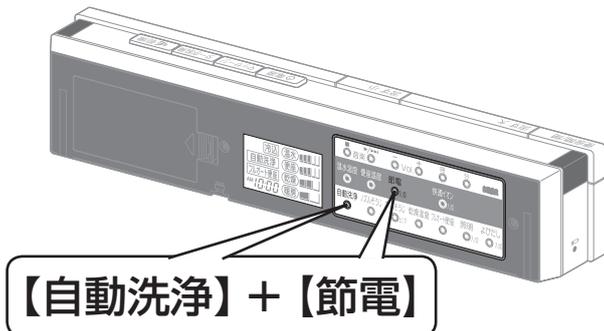
水抜きのしかた

1 「止水栓」を閉めて、給水を止める

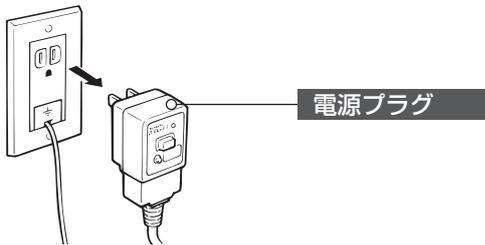


2 【自動洗浄】と【節電】を 同じタイミングで2秒以上押す

- ※温水タンク内の水を抜きます。
- ※水が抜けるまで約20分程度かかります。

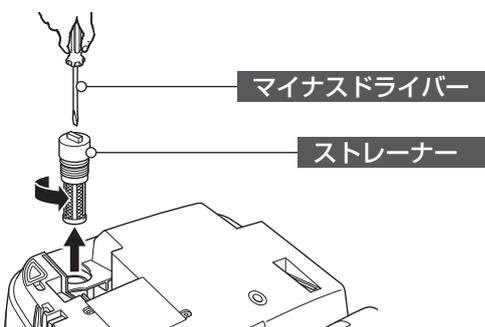


3 電源プラグをコンセントから抜く



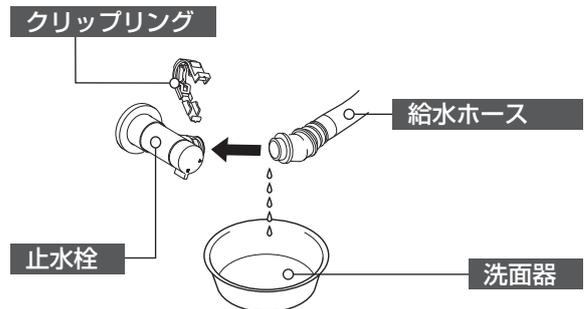
4 「トップカバー」を外す

5 「ストレーナー」を外す



6 止水栓側から給水ホースを外し、ホース内の水を抜く

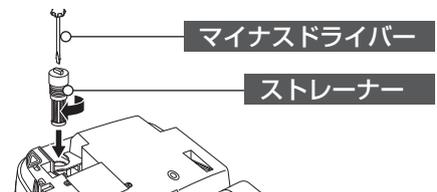
※給水ホースの外し方は66ページを参照してください。



7 「給水ホース」を取り付ける

※給水ホースの付け方は66ページを参照してください。

8 「ストレーナー」を付ける



9 手動レバー（赤）を反時計回りに約180°回す



10 「トップカバー」を付ける

11 止水栓部から水漏れしていないか確認する

■凍結の恐れがあるとき

- 便器鉢内の溜水をくみ出し、不凍液を入れてください。
※溜水をくみ出しただけでは、排水管から臭気が上がってきます。
- 給水管内から水を抜く必要があります。水抜き式便器をお使いの方は、上記の手順に加えて室内の水抜き栓を操作して、給水管から水を抜いてください。(☞64ページ参照)

■再び使用するとき

- 必ずご使用前の準備と確認を行ってください。
(☞13ページ参照)

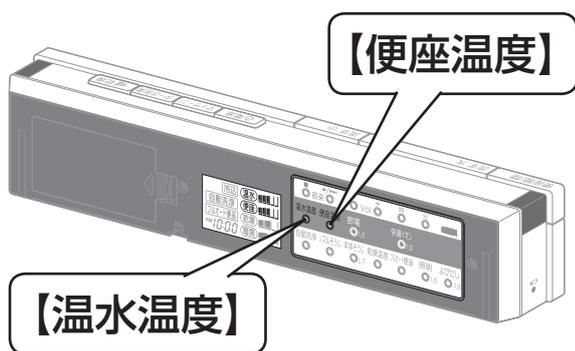


凍結しそうなときは

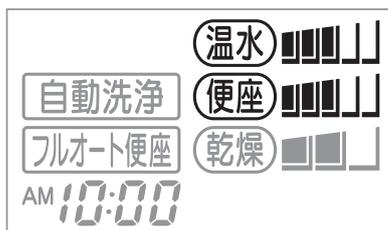
冬期等の冷え込みが厳しい場合、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。(電源プラグはコンセントから抜かず、電源を入れておきます。また、節電機能は解除します。)

一般的な凍結防止方法

- 1** 【温水温度】を「高」、【便座温度】を「高」にして、便フタを閉じる



〈液晶部〉



- 2** 節電を解除する

- 3** 室内を暖房する

※もし室内が暖房できない場合は、65ページの手順で本体給水ホースから水を抜いてください。

間欠流動による凍結防止方法

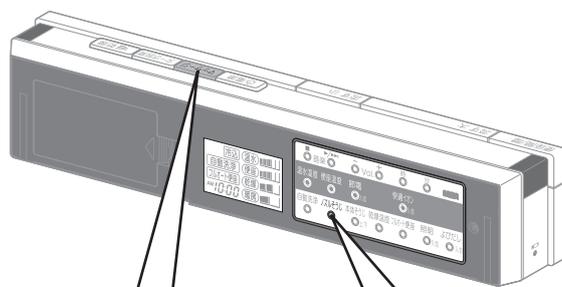
間欠流動式便器は、10分間隔で洗浄し、凍結を防止します。

- 1** 【マッサージ】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

※セット完了時、「ピッ」という音になり、表示部の「凍結防止」が点灯します。

※10分間隔で便器を洗浄します。

※一度の洗浄で約6L(1時間あたり約40L)の水が流れ、凍結を防ぎます。



【マッサージ】+【ノズルそうじ】

- 2** 解除するときも、【マッサージ】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

※解除時、「ピー」という音になります。

■もし凍結してシャワーが出なくなったら

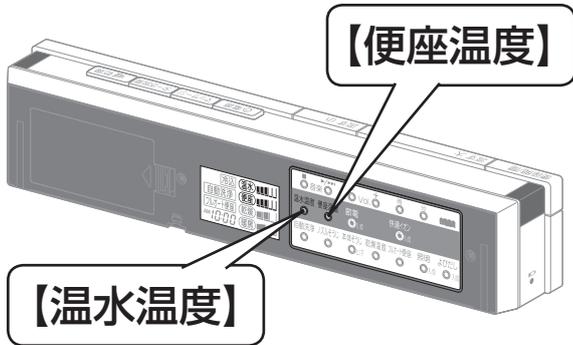
万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

【注意】

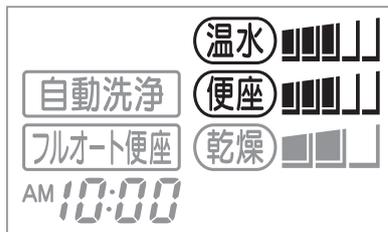
- 給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。
※給水ホースが破損する恐れがあります。

水抜栓による凍結防止方法

- ❶ 【温水温度】を「高」、【便座温度】を「高」にして、便フタを閉じる



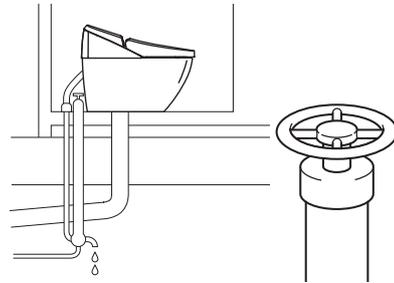
〈液晶部〉



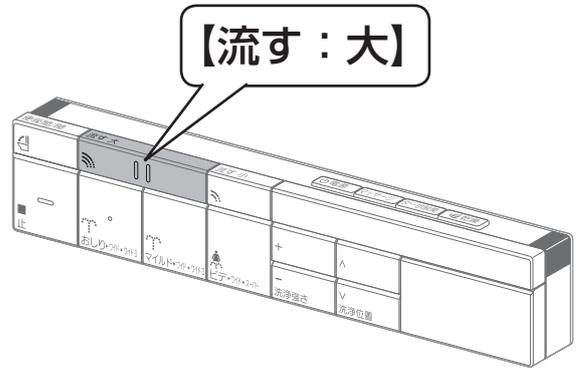
- ❷ 節電を解除する

- ❸ 室内を暖房する

- ❹ 配管内の水を抜く
(凍結の恐れがある場合のみ)

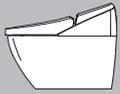


- ❺ 【流す：大】を押す



- 再び使用するとき

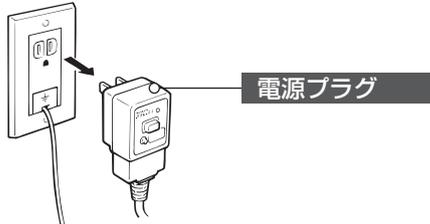
必ずご使用前の準備と確認を行ってください。
(☞ 13 ページ参照)



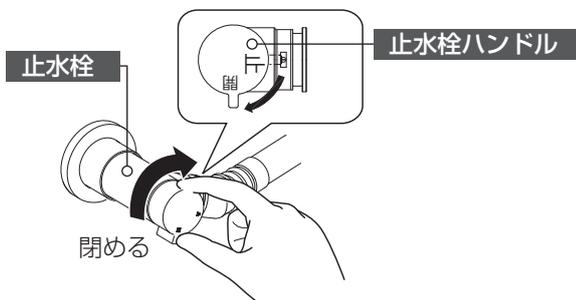
凍結しそうなときは

給水ホース内の水抜きの方

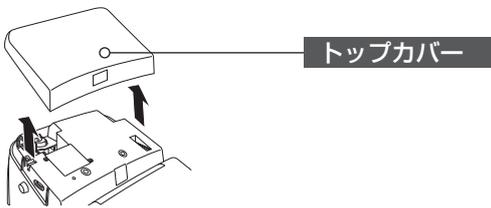
1 電源プラグをコンセントから抜く



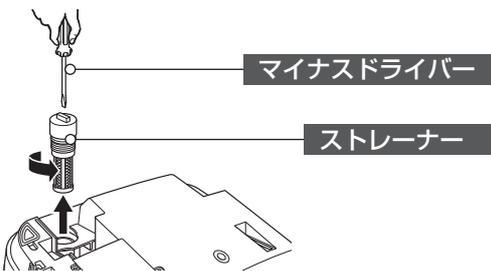
2 「止水栓」を閉めて、給水を止める



3 「トップカバー」を外す

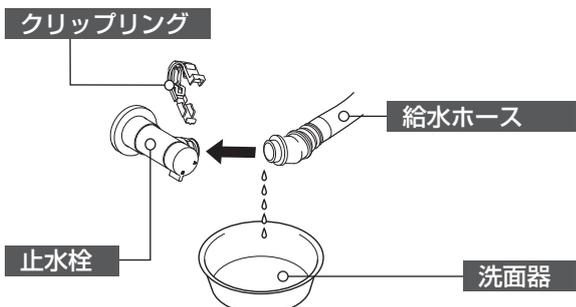


4 「ストレーナー」を外す



5 止水栓側から給水ホースを外し、ホース内の水を抜く

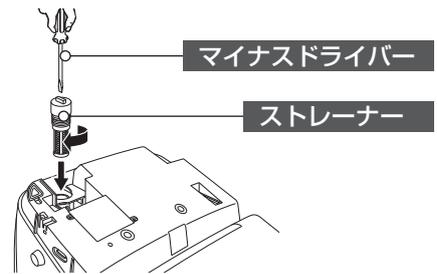
※給水ホースの外し方は 66 ページを参照してください。



6 「給水ホース」を取り付ける

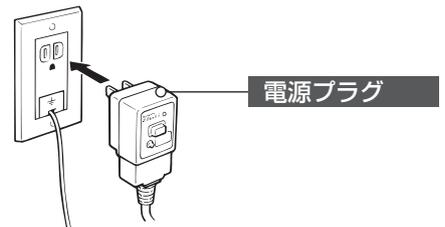
※給水ホースの付け方は 66 ページを参照してください。

7 「ストレーナー」を付ける



8 「トップカバー」を付ける

9 電源プラグをコンセントに差し込む



10 止水栓部から水漏れしていないか確認する

【注意】

- 給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。
※給水ホースが破損する恐れがあります。

■再び使用するとき

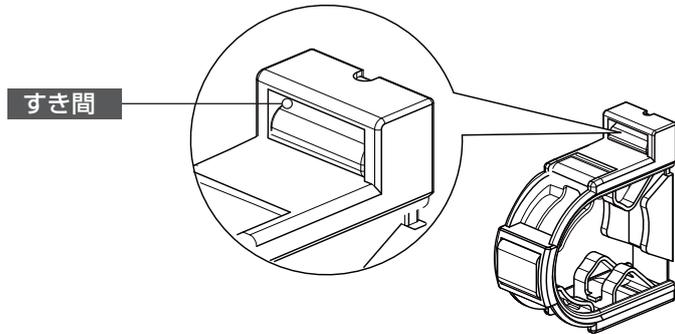
必ずご使用前の準備と確認を行ってください。
(☞ 13 ページ参照)

■もし凍結してシャワーが出なくなったら

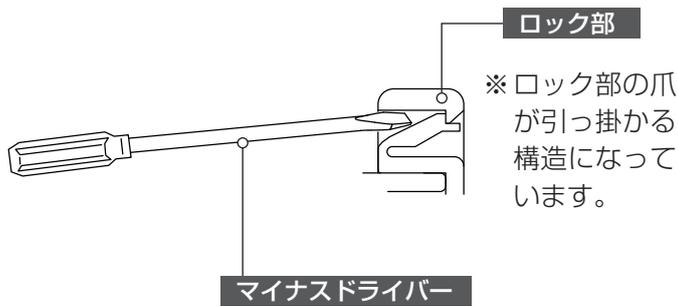
万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

給水ホースの外し方

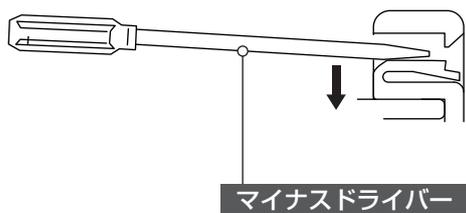
クリップリングを外してから、給水ホースを外してください。



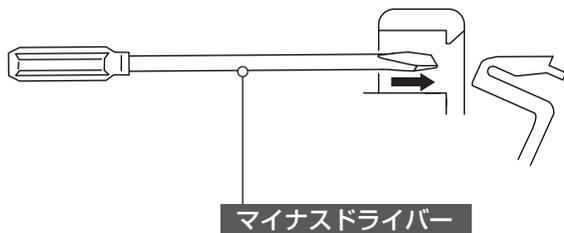
1 すき間にマイナスドライバーを差し込む



2 すき間に差し込んだマイナスドライバーを、箱状部分のつけ根方向に押し



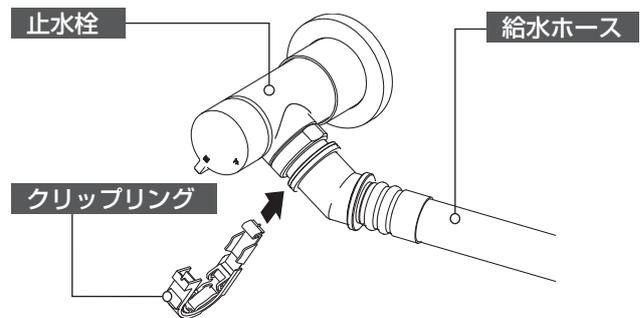
3 「2」の状態から前に押し、ツメを外す



※前に押しとき、ドライバーを少しひねりながら行くと、押しやすくなります。

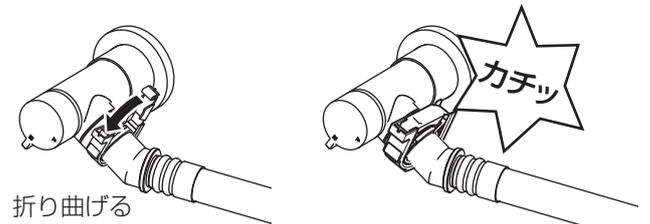
給水ホースの付け方

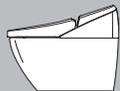
1 止水栓と給水ホースを取り付けクリップリングで固定する



2 クリップリングを下図のとおり、「カチッ」と音がするまで取り付ける

※取付後、クリップリングを回し、確実に取り付けられていることを確認してください。また、給水ホースを軽く引き、確実に接続されていることを確認してください。





修理を依頼する前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目を確認ください。
確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店またはグローエジャパンサービスセンターへご相談ください。

全機能

現 象	原 因	処 置
すべての機能が動作しない (電源ランプが点灯しない)	電源コンセントに電気がきていますか。	停電、ブレーカー等を確認します。
	電源スイッチが「切」(電源ランプ消灯)になっていませんか。	電源スイッチを押して、本体表示部の電源ランプを点灯させます。 (☞ 2 ページ参照)
	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。	電源プラグを完全に差し込みます。電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。 (☞ 13 ページ参照)
	漏電していませんか。(漏電表示が点灯している。)	電源プラグのリセットボタンを押します。それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、 電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
リモコンのスイッチを押しても動作しない (電源ランプは点灯している)	リモコンの電池が消耗していませんか。(電池ランプ点滅)	新しい電池に交換します。 (☞ 60 ページ参照)
	リモコン内の電池の⊕⊖の方向が間違っていないですか。	正しい方向に入れます。 (☞ 60 ページ参照)
	リモコンの送信部、または受光部が汚れているか、水が付いていませんか。	汚れや水を取り除きます。
	インバータ照明を使用していませんか。	照明を消して動作を確認してください。
	リモコンの電源が「OFF」になっていませんか。	電源スイッチを押して、リモコン電源を「ON」にします。

暖房便座

現 象	原 因	処 置
便座が暖かくない	【便座温度】が適当な温度に調節されていますか。	【便座温度】 を押し、適当な温度に調節します。 (☞ 15 ページ参照)
	節電中ではありませんか。	節電を解除します。 (☞ 26 ページ参照)
長く座っていると便座がぬるくなる	便座ヒーターオート OFF 機能が働いていませんか。	便座ヒーターオート OFF 機能を解除します。 (☞ 37 ページ参照)

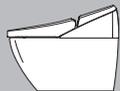
おしり・ビデ洗浄

現 象	原 因	処 置
シャワーが出ない	シャワートイレ本体に給水されていない。(断水、止水栓が閉まっている等)	給水後、止水栓を開いて、試運転を行ってください。(☞ 13 ページ参照)
	止水栓が閉じていませんか。	止水栓を反時計回りに回します。(☞ 13 ページ参照)
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。(☞ 59 ページ参照)
	水道圧が低くないですか。洗浄強さが最弱付近になっていませんか。	洗浄強さの「+」を押します。(☞ 19、20、21 ページ参照)
	着座センサーが入っていますか。	便座に座ってください。(☞ 42 ページ参照)
シャワーが温かくない	【温水温度】が適当な温度に調節されていますか。	【温水温度】を押し、適当な温度に調節します。(☞ 15 ページ参照)

脱臭

現 象	原 因	処 置
脱臭ファンが回りっぱなしになる	プラズマクラスターが作動していませんか。 ※プラズマクラスターは断続運転します。	プラズマクラスターの吹出口(☞ 1 ページ参照)から風が出ている場合、このファンの作動音であって、脱臭ファンの作動音ではありません。
	着座センサーが汚れていませんか。	センサー部をやわらかい布で水ぶきします。
脱臭ファンが回らない	脱臭が「切」にセットされていませんか。	脱臭を「入」にセットします。(☞ 18 ページ参照)
脱臭効果が弱くなった (ニオイが気になる)	フィルターにホコリ等が付着していませんか。	フィルターを掃除してください。(☞ 57 ページ参照)
	脱臭カートリッジにホコリ等が付着していませんか。	脱臭カートリッジを掃除してください。(☞ 58 ページ参照)

故障かな?と思ったら



修理を依頼する前に

温風乾燥

現 象	原 因	処 置
温風が出ない	着座センサーが入っていますか。	便座に座ってください。 (☞ 42 ページ参照)
温風が暖かくない	温風温度が適当な温度に調節されていますか。	【乾燥温度】を押し、適当な温度に調節します。 (☞ 23 ページ参照)
		使用条件により温度の感じ方に差がでる場合があります。温風温度は国際電気標準会議 (IEC) 基準に準拠しています。 (IEC:International Electrotechnical Commission)
温風が途中で止まる	4 分以上使っていませんか。	再度、【乾燥】を押しします。 (☞ 23 ページ参照)

自動便器洗浄

現 象	原 因	処 置
自動で便器洗浄しない	自動洗浄スイッチが「切」になっていませんか。	自動洗浄スイッチを「入」にします。 (☞ 24 ページ参照)
水の流れが悪い または、汚物がよく残る	止水栓が十分開いていますか。	止水栓を反時計回りに回します。 (☞ 13 ページ参照)
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。 (☞ 59 ページ参照)
	水道圧が低くなり、洗浄水量が少なくなっている可能性があります。	以下の手順で洗浄水量を増やしてください。それでも、水の流れが悪く汚物が残る場合はグローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

故障かな?と思ったら

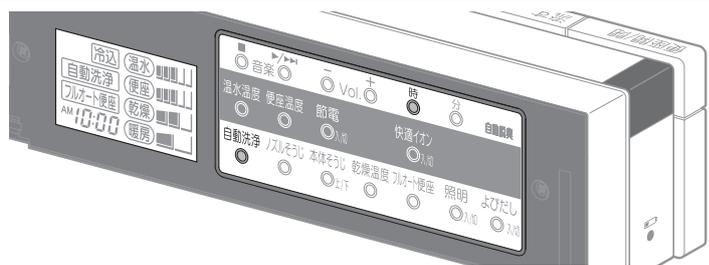
洗浄水量の増やし方

【自動洗浄】と【時】を
同じタイミングで 20 秒以上押しつづけます。

(セット完了時、「ピッ」という音がなります。)

※ プレ洗浄と同時使用はできません。

(☞ 38 ページ参照)



洗浄水量を元に戻す必要がある場合は、グローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

フルオート便座・便座電動開閉

現 象	原 因	処 置
便座・便フタがボタンと落ちる	電動開閉中に便フタを押さえませんでしたか。	【便座開／閉】を押し、電動開閉しない場合は、コンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。 (☞ 25 ページ参照)
	市販の便座カバーが重い、または引っ掛かっていませんか。	便座カバーを外して使用してください。
	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。	電源プラグを完全に差し込みます。電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。 (☞ 13 ページ参照)
便フタが自動開閉しない または便座が電動開閉しない	【フルオート便座】が「切」になっていませんか。	【フルオート便座】を「入」にします。 (☞ 17 ページ参照)
	市販の便座カバーが重い、または引っ掛かっていませんか。	便座カバーを外して使用してください。
	人体検知センサーが汚れていませんか。	センサー部を柔らかい布で水ぶきしてください。 (☞ 42 ページ参照)
便座・便フタが開きっぱなしになっている。または、人がいなくても開閉を繰り返している	人体検知センサーが汚れていませんか。	センサー部を柔らかい布で水ぶきしてください。 (☞ 42 ページ参照)

リラックスミュージック

現 象	原 因	処 置
音が出ない	SD カードが入っていますか。	挿入口に SD カードをしっかりと差し込みます。 (☞ 80 ページ参照)
	SD カードがしっかりと差し込まれていますか。	
	オート音楽再生を「切」にしていますか。	オート音楽再生を「入」にします。 (☞ 30 ページ参照)

便器（陶器部）

現 象	原 因	処 置
便器が詰まった	ラバーカップを使用し、詰まりを取り除きます。	
バリウムが流れない	バリウムなど水に溶けにくく、重いものは 1 度の洗浄では流しきれない場合があります。	便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで細かくしたあと数回洗浄してください。

故障かな？と思ったら



修理を依頼する前に

便器（陶器部）（つづき）

現 象	原 因	処 置
水の流れが悪いまたは、汚物がよく残る	トイレットペーパーを多めに流していませんか。	女性の小用で紙をたくさん使用された場合、小洗浄で使用されますと紙が流れない場合がありますので、大洗浄の方でご使用ください。 1度に流すトイレットペーパーの量は、大洗浄では5m程度を目安にしてください。
小便がはね返る	洋風便器で立小便をする場合、小便がはねて外へ飛散し、床や壁を汚すことがあります。便器奥側をねらうよりも、水面の中央をねらったほうが小便の飛散を軽減できます。また、座ってご使用いただければ、より小便の飛散は軽減できます。着座した姿勢で小便をする場合、着座位置や小便をする方向によっては、はね返ることがあります。着座位置をずらすか、トイレットペーパーを敷いていただければ、はね返りは軽減できます。	
床が濡れている (便器表面や止水栓が濡れている)	水温と室温の差が大きく、結露が発生し水滴が垂れた可能性があります。	換気扇や、窓を開けると結露を軽減できます。(☞ 43 ページ参照)
床が濡れている (便器表面や止水栓は濡れていない)	尿が便器を伝って床に垂れた可能性があります。	床をふいてしばらく様子を見てください。それでも床の濡れている場合は、 コンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
便器を洗浄すると「ゴボゴボ」と音がする	故障ではありません。 汚物を便器から排出する際に、空気も同時に巻き込むためゴボゴボと音が発生します。	ゴボゴボと音が2秒以上続く場合は、通気管等を設置することで軽減できます。工事された業者さまへご相談ください。
便器洗浄後に床下の排水管から「ポタポタ」と音がする	故障ではありません。 便器の排水が床下にある排水管に落下する音です。	
便器の水面の大きさが小さい	サイホン式や洗い落とし式といった便器の種類によって水面の大きさが異なります。	
洗浄時に、洗浄した水がはねる	便器は勢いよく水を流し、汚物を排出する必要があります。そのため水と水がぶつかり水がはねる場合があります。	
用便時に水がはね返る (おつり)	便器に水たまりがあることが原因ですが、下水からの臭気を遮断したり、汚物の付着を防ぐための大切な役割があるため構造上避けられない現象です。	あらかじめ、トイレットペーパーを浮かせてご使用いただければ軽減できます。
便器（陶器）にピンク色の汚れがある	空気中のバクテリアが、便器に付着した汚れを栄養に繁殖したものです。バクテリアは水中や空気中に分布しており、健康な人に害を及ぼす細菌ではありません。	中性洗剤を使用して掃除してください。 繁殖しやすいためこまめなお手入れをおすすめします。漂白剤を使うと除菌効果があります。
便器（陶器）の中に黒い粗状の付着物ができる	給水管のサビが洗浄時に流れて便器に付着したものです。	トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、数時間程度付着した部分にあてて放置した後、布でふきとってください。
便器の中に、赤いサビの付着物がある		

故障かな？と思ったら

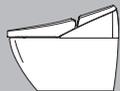
便器（陶器部）（つづき）

現 象	原 因	処 置
便器（陶器）を掃除していたらスジ状の金属キズがついた（メタルマーク）	便器と金属が接触すると、便器よりも金属が柔らかいためスジ状の線がつくことがあります。 キズではなく便器表面に付いている汚れと同じです。	トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、1時間程度付着した部分にあてて放置した後、布でふきとってください。 応急処置として、市販のけんま材入りトイレ用中性洗剤でも汚れを落とすことは可能です。 ただし便器（陶器）のうわぐすりを削りとってしまうため、強くこすらないでください。また、継続的な使用は控えてください。
子供の便が付着して落ちない	幼児や児童等の身長が低い方がご使用になると、着座位置が浅くなり、水面の外側に便が落ちて付着するため、便器洗浄しても落ちない場合があります。	
新品なのに便器の底が黄ばんでいる・汚れている	ほのかライトや照明器具の灯りによって、便器の影が底面に映るため、汚れのように見えることがあります。	ほのかライトや照明器具を消して、ご確認ください。

その他

現 象	原 因	処 置
便座裏に水滴が付着する	シャワーの飛び散りにより便座裏に水滴が付着した。	こまめにふきとってください。また、深く腰掛けてご使用いただければシャワーの飛び散りが少なくなります。
本体から“グググッ”と音がする ●電源プラグをコンセントに差し込んだとき ●電源スイッチを入れたとき ●おしり・ビデ洗浄を止めたとき		故障ではありません。 シャワートイレが正常に作動するためにモーターが動いている音です。洗浄強さの調節や洗浄位置の調節に、異常がなければ問題ありません。
電源ランプが点滅している	温水・便座・乾燥・洗浄モーター・電動リフトアップのいずれかの機能に不具合が生じている。	電源スイッチを「切」にしても点滅している場合は、故障していますのでコンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。
	点検時期が来ている。	電源スイッチを「切」にしても点滅している場合は、点検時期ですのでお早めに点検をお受けください。
プラズマクラスター表示部が点滅している	プラズマクラスター（快適イオン）機能に不具合が生じている。	故障していますので、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。
便座裏側にある後ろ足（奥の出っぱり）が便器に着いていない（浮いている）		故障ではありません。 後ろ足（奥側の出っぱり）は浮く設計になっていますので、そのままご使用ください。
便フタ・便座を開くと本体がガタつく	故障ではありません。 リフトアップ付の場合はリフトアップの動作のためにスキマを持たせた設計になっていますので、便フタ・便座を開くと本体が動きます。そのままご使用ください。	
お買い上げ時の設定に戻したいとき	〈便利な使い方〉で変更した機能を、全てお買い上げ時の設定に戻します。	【温水温度】と【便座温度】を同じタイミングで2秒以上押し続けてください。（☞41ページ参照）

故障かな？と思ったら



安全・安心にお使いいただくために

温水洗浄便座は電気製品のため、長期間ご使用いただくうちに経年劣化により事故に至る恐れがあります。また、故障したままご使用を続けると製品事故に至る可能性がありますので、故障の場合はすぐにご使用を中止し、販売店、工事店またはグローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

1. 点検時期お知らせ表示（タイムスタンプ）について

製品のご使用を開始して約10年経過後に、電源ランプが連続して1秒間に約5回の点滅を繰り返します。

この表示は、お客さまにご安心してご使用いただくための機能であり、機器の故障ではなく、長年のご使用で製品が安全に使用されているか、また劣化や故障が無いかを確認する点検時期がきたことをお知らせするものです。

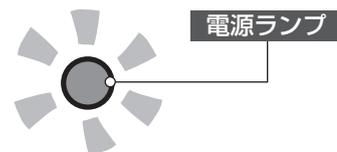
当社では「おまかせ点検（有料）」をご用意しております。

この機会に、内部的な確認を含んだ点検をおすすめいたします。

※お客さまの安心・安全を目的とした表示のため、お客さまによる操作ではこの表示を消灯することはできません。

サービスマンによる「おまかせ点検（有料）」をお受けいただき、安全を確認した上で消灯いたします。

※詳しくは、グローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。（TEL 0120-315-968）



2. セルフチェック項目

シャワートイレの日常的な安全点検は、ご自身でも行うことができます。

下記のチェック項目をもとに、定期的な点検をお願いいたします。

点検をしていただいても故障が直らない場合や調子が悪い場合は、グローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

温水洗浄便座セルフチェック表

製品を末長くお使いいただくために、下のチェック項目により、定期的な点検をお願い致します。

セルフチェックを行う前に、シャワーや温風などの各機能が正常に作動するか確認してください。

1つでも
該当する
場合

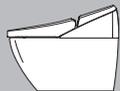
次のような症状は、火災や感電、室内浸水の原因になります。
電源プラグを抜き止水栓を閉めて、直ちにグローエジャパンサービスセンターへご連絡ください。

	点検目安*	実施日					
便座・便座コード 便座や本体、便座コードに異常がある状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。							
 ① 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？	年2回以上	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
 ② 便座が異常に熱いときや冷たいときはありますか？	月1回	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
 ③ 便座の開閉はスムーズですか？便座のガタツキはありますか？	年2回以上	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
水漏れ 本体や止水栓まわりから水漏れしている状態で使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。							
 ④ 水漏れがありませんか？ 同時に、ロータンクの中の金具や浮き玉の動き、洗浄ハンドルの戻りなど、不具合がないことを確認してください。	年2回以上	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
電源コード・電源プラグ 温水洗浄便座の電源コードに異常がある状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。							
 ⑤ 電源コードが熱くなっていますか？傷んだり、挟み込んだりしていませんか？	月1回	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
 ⑥ シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障（異臭・異音）していませんか？	月1回	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /
 ⑦ 電源プラグにほこりがたまっていませんか？ はい <input type="checkbox"/> → ほこりを取り除いてください。	月1回	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /

*点検目安は弊社お勧めの期間です。

セルフチェックを行う前に、本ページの温水洗浄便座セルフチェック表の部分をコピーしてお使いください。

安全・安心にお使いいただくために



安全・安心にお使いいただくために

3. 製品の長期使用に関する本体表示について

(本体への表示内容)

●経年劣化により事故に至る恐れがあることをお知らせするために、本体に以下の内容の表示をしております。

■製造年（本体に西暦4桁で表示してあります。）

 警告	【想定安全使用期間】 10年 想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。
--	--



(想定安全使用期間とは)

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で適正な取扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として想定されています。

この想定安全使用期間は無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。

■標準使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V・50/60Hz	機器の定格電圧・周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃・0.2MPa	JIS A4422 による
負荷条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定時間	4人家族（男性2人、女性2人）において、大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、小便女性：4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

安全・安心にお使いいただくために

◆経年劣化について

「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

温水洗浄便座は 電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したまま使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。
異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。
また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング※現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは…電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック(電気の道)ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックリスト

症状がひとつでも該当する場合は、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちにご連絡ください。

便座・便座コード

便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？
- 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？
- 便座の開閉はスムーズですか？ ガタツキはありませんか？
- 便座コードが熱くなっていますか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？ 焦げ臭いにおいがしませんか？

電源コード・電源プラグ

電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードが熱くなっていますか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？
- 電源プラグの差込部が発熱・変色していませんか？

水漏れ

水漏れしている状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。

- 本体や止水栓まわりから水漏れはありませんか？

安心・安全
に使ってね！



一般社団法人 温水洗浄便座工業会

〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18

後援 経済産業省

<http://www.sanitary-net.com>



アフターサービス

1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな?と思ったら」(☞ 67 ページ参照)を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、グローエジャパンサービスセンターへご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- コードの傷みやコンセントのガタツキ
- コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合は、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。



分解禁止

**分解や改造は
絶対に行わないでください。**
※感電・火災・ケガの原因になります。



指示実行

シャワートイレ本体や給水部から
漏水した場合、コンセントから電
源プラグを抜き、止水栓を閉めて
ください。
※感電・火災・室内浸水の恐れがあります。



指示実行

シャワートイレ本体、電源プラグ
やコードが故障(異音・異臭・発
煙・高温・割れ・漏水)した場合、
ただちにコンセントから電源プラ
グを抜き、止水栓を閉め、修理を
依頼し、故障したまま使用しない
でください。
※感電・火災・漏水の恐れがあります。

2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

■ 保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

■ 連絡していただきたい内容

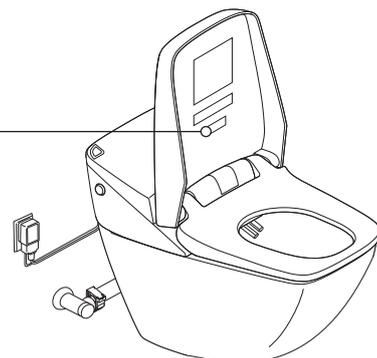
1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番・色番・製造番号
(便フタ裏または製品本体の表示をご覧ください。)
3. お取付日(保証書をご覧ください。)
4. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)
5. 訪問ご希望日

※ご登録等をされるときには、便フタ裏または製品本体の表示が必要となります。決してはがさないようにしてください。

■ 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、
お客さまのご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

品名
品番
色番
製造番号



4. 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後、便器部が10年、それ以外（シャワートイレ機能部）は6年です。点検・修理の申し込みの際にお問い合わせください。

保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。

※ 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- 負圧破壊装置（バキュームブレーカー）… 6年ごとに点検
- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買い上げより3年たったもの
- 温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
- 長期間のご使用により電源ランプが点滅したら

定期点検については、LIXIL 修理受付センターまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。

6. 商品についての使い方のお問い合わせ、修理・定期点検のご依頼は

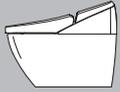
グローエジャパンサービスセンターへ

TEL : 0120-315-968

FAX : 03-3767-3811

受付時間 平日 9:30~17:30

（土、日、祝、ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く）

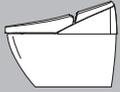


仕様

使用水道圧範囲	0.05 (流動圧) ~ 最高水圧 0.75 (静水圧) MPa		
便器洗浄方式	エアドライブ式		
定格電源	AC100V 50/60Hz		
定格消費電力	700W		
洗浄水量	大洗浄 6L、小洗浄 5L、男子小洗浄 5L (大洗浄 8L、小洗浄 6L、男子小洗浄 6L)		
商品寸法	幅 460mm × 奥行 775mm × 高さ 610mm		
商品質量	約 64kg (機能部: 約 14kg、便器部: 約 50kg)		
壁リモコン	幅 239mm × 奥行 29mm × 高さ 45mm		
	単四形アルカリ乾電池 2本使用		
	時計精度	常温 (25℃) において月差 ± 1分以内	
洗	給湯方式: タンク量	貯湯式: 約 2L	
	ノズル	おしり・ビデ専用電動モーター式	
	ノズル穴	おしり用: Φ 1.8 × 1ヶ、ビデ用: Φ 1.0 × 10ヶ	
	おしり吐水量	パワフル洗浄	0.65 ~ 1.4L/分 (6段階調節)
		マイルド洗浄	0.45 ~ 0.9L/分 (6段階調節)
	ビデ吐水量	0.8 ~ 1.5L/分 (6段階調節)	
	給水方式	水道直結式	
	温水ヒーター容量	600W	
	温水制御温度	切 (水温)・低 (約 32℃) ~ 高 (約 40℃) 6段階切替	
	浄安全装置	温度ヒューズ・高温感知スイッチ・フロートスイッチ	
温風	風量	0.3m ³ /分 (DC シロココファン: DC12V)	
	温風ヒーター容量	380W	
乾燥	温風温度調節	低 (室温)・中・高 (サーミスタ制御)	
	安全装置	温度ヒューズ (2個)	
便座・便フタ	ヒーター容量	48W	
	表面温度	切 (室温)・低 (約 28℃) ~ 高 (約 40℃)	
	温度調節	6段階切替 (マイコン制御、便座ヒーターオート OFF 付) (サーミスタ制御)	
脱臭	安全装置	温度ヒューズ	
	脱臭方式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式	
	脱臭能力	パワー脱臭時: 0.11m ³ /分、フルパワー脱臭時: 0.14m ³ /分、ターボ脱臭時: 0.17m ³ /分	
フラッシュマスタ	ファン形式	シロココファン	
	ファン形式	トップカバー内に搭載	
	風量	0.3m ³ /分以上	
音楽再生	除菌イオン運転モード	クリーンモード/リフレッシュモードの自動切替	
	ファン形式	トップカバー内に搭載	
	曲数	29曲	
再記憶	出力	0.25W × 2 (ステレオ)	
	スピーカー	2W	
	記憶媒体	SDカード	
お掃除リフトアップ	音楽圧縮方式	MP3	
	電動式	電動式	
省エネ区分	電	スーパー節電 (24時間節電)、ワンタッチ節電 (8時間後自動復帰)	
	年間消費電力量	貯湯式	
センサー	年間消費電力量	217 (284) kWh/年*	
	電源コード	着座センサー: 赤外線式測距センサー、人体センサー: 赤外線式測距センサー	
使用温度範囲	電源コード	有効長さ 1.0m (漏電保護機能、アースコード付)	
	使用温度範囲	0℃ ~ 40℃	

*省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値。() 内は、タイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量。

[注意] ●この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。



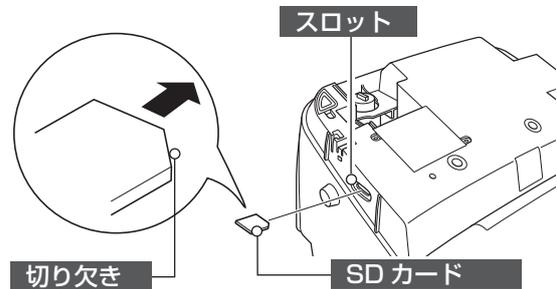
別売品のご案内

SD カードの着脱方法

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 「トップカバー」を外す
- 3 「SD カード」を一度押し込み、指を離す
- 4 少し飛び出した「SD カード」を引き出す
- 5 新しい「SD カード」を「スロット」に奥まで差し込む
- 6 「トップカバー」を取り付ける
- 7 電源プラグをコンセントに差し込む

■再び使用するとき

必ずご使用前の準備と確認を行ってください。
(☞ 13 ページ参照)



[注意]

- SD カードは、スロットに正しい向きで確実に差し込んでください。間違った向きで差し込んだり、差し込みが不十分ですと、SD カードが破損したり、データが変化・消失する原因になります。

リラックスミュージックDXでは、SDカードにお好みの音楽を保存して聞くことができます。

また、朝&夜モードの曲も、お好みの曲に変更することができます。

- ① 曲を保存した順に再生されます。(オート音楽再生時 / 全曲リピート再生モード時)
- ② 最後から二番目に保存した曲が朝モードの曲。
最後に保存した曲が夜モードの曲になります。(朝&夜モード時)

※ SD カードに内蔵した音源は、本製品での使用以外の目的では使用できません。お客さまが録音したものは、個人として楽しむ等のほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

※ お客さまがご自分で録音された音楽を再生する場合、保存形式・保存状態によって音質の低下・音飛びまたは再生されないことがあります。

※ 本製品で再生可能な音楽圧縮方式は MP3 (ビットレート: 256kbps 以下、サンプリング周波数: 44.1kHz、対応フォーマット: FAT12 または、FAT16) です。

※ SD カードは 1GB 以下の容量のものをご使用ください。1GB を超える容量の SD カードをご使用されますと、うまく再生できない場合があります。

※ SDHC カードは使用しないでください。

⚠ 警告



禁止

SD カードを
乳幼児の手の届く場所には
置かないでください。

※ 誤って飲み込むと、窒息の恐れがあります。

商品・修理のお問い合わせは
グローエジャパンサービスセンターへ

TEL : 0120-315-968

FAX : 03-3767-3811

受付時間 平日 9:30~17:30

(土、日、祝、ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く)

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

年	月	日	損傷と処置	サービス担当者

グローエジャパン株式会社

ホームページアドレス <http://www.grohe.co.jp>